滿洲日報

發行人 鈴木 編輯人 橋本 印刷人 本村
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

和戰兩樣の作戰にて我代表理事會へ臨む

ドーズ駐英米大使が斡旋し圓滿解決を畫策中

【パリ十六日發】日本側は本日理事會に於いて支那の狀態に對し根本的に攻擊を加へる準備をなしたが駐英米國大使ドーズ氏の斡旋で正面衝突を避けさせ圓滿解決を畫策中であるから豫定の行動に出るか否かは未定である、然し支那は思ひ切つて日本攻擊をなするものと思はれるからその際は日本代表も應酬する事は勿論である

議事方法簡單化とド氏妥協案交渉

理事會前に各國代表活躍

【パリ十六日發】午後四時開會の理事會前に各國代表大活躍に二個の交涉進行中で一は理事會議事方法を如何に簡單化するかであるが容易ならずと觀られ他はドーズ氏妥協案を中心とするものでドーズ氏は松平大使と會見、午後サイモン英國外相と會見した

今曉零時六分開會

【パリ十六日發至急報】聯盟理事會は十六日午後四時六分(滿洲時間十七日午前零時六分)開會した

討議に入らず解散

【パリ十六日發至急報】ブリアン議長開會を宣し今日迄の經過報告討議に入らず午後四時廿七分散會

妥協など有り得ぬ

ド氏と會見後 施代表語る

【パリ十六日發】駐英アメリカ大使ドーズ氏は日支紛爭に關する第三次理事會を前に本日午前ドラモンド、松平、施肇基諸氏と各別に長時間會談したが施代表はドーズ大使との會見後左の如く語つた

ドーズ大使は妥協案など提示せんとしてゐない、日本が撤兵しない以上妥協など出來やうがないではないか、日本は九月三十日の理事會以來屢々撤兵すべき旨約束して居り且つ十月二十四日の理事會の決議に拘束されてゐるから日本は飽くまで撤兵の義務を負はねばならぬ、今月の理事會における日本と聯盟間の問題は至極明瞭である、卽ち日本が撤兵するか又は各國になぜる撤兵の約束を破棄するかである、支那は終始一貫理事會の決議に從ふのみ妥協など有り得ない

なほ施代表は理事會に提出すべき新しき聲明書を起草したが右は大

聯盟理事會の會場フランス外務省

芳澤代表は英語で演說

質疑は日本語で

【東京十六日發】聯盟理事會は十六日午後四時(滿洲時間十六日夜十二時)パリのフランス外務省時計の間で開會される事となり幣原外相は十五日芳澤大使に演說案を訓令し英語を以て演說を行はしむることゝなつたが、會議の途中行はれる臨機の演說、卽ち芳澤大使と他の理事國代表との重大なる質疑につき答辯する如き場合は特に日本語を以て委曲を盡した上通譯せしむることゝなつた、右通譯にはベルギー大使館三等書記官本野盛一子が當ることになつてゐる

體ジュネーヴのものを繰返したに過ぎぬ

支那擁護の偏見消失し面目維持に努める

開會前の聯盟の空氣

【パリ十五日發】愈々十六日に迫つた聯盟理事會の再開を控へ各理事國代表並にドラモンド事務總長初め事務局役員連多數パリに到着し今やパリ外交界は異常の緊張を呈してゐるが、今回の理事會は從前と異り一層の節制と愼重さを以て行動すべく從つて日本が前回における如く聯盟より最後通牒の如きものを突きつけられる事は斷じてなからうと各方面において確實に信じられてゐる、ドーズ氏の行動は各國代表間に穩健な空氣を釀成せしめゐるもの、如く且つ支那擁護の偏見が最近漸く消失しつゝある事は特に著るしく觀察される、斯くて理事會の前途に對して は豫斷は許されぬがその直面する眞の問題は今や如何にして聯盟の面目を保つかの問題であるといつても過言ではないと信ぜられる、ブリアン議長の前回の行動はフランス政府全體として決して是認した譯ではなく今回理事會をパリで開く事實はよくこの間の消息を說明するであらう、なほイギリス、サイモン外相も形勢の眞相を今やよく捉へてゐる筈である

我代表部活躍

【パリ十六日發】芳澤代表補佐の吉田駐伊大使は本日午前當地着、引續き到着した松平駐英大使と共に外國側の歡迎を受けてゐる、日本側はクリヨンホテルに情報部を設け聯盟帝國事務局次長伊藤述史氏が午前十一時午後六時の二回に亙り一時間づゝ各國記者に會見報道の尊重を示してゐるので各方面から非常に歡迎されてゐる

黑軍戰備を完了し第四陣地まで築く

【ハルビン十六日發】戰備を完了した黑龍江軍は第一陣地を三間房大興屯に張つて步兵を配備、第二陣地を楡樹屯に置き、玆に二萬の兵を配し、第三陣地は齊々哈爾南方十五里屯に又最後の第四陣地は齊々哈爾に繼いで有力なる馬占山の近衞兵を第三、第四陣に配置してゐる

わが將士九名戰死

黑軍依然攻擊を繼續

大興方面のわが右翼前方前官屯附近に於て優勢なる敵騎兵は依然わが軍を包圍的に攻擊を續行してゐるが、十六日朝來戰鬪を起してゐる、十四日夜よりの主要戰鬪に於て我軍の受けた損害は戰死砲兵大尉臼井大尉ほか三名、騎兵第二聯隊兵卒一名、合計九名で、その他一、二名は重傷で生命危篤である【奉天電話】

勞農機關銃等積載輸送

滿洲里領事館よりの情報によると十四日朝十時頃滿洲里發東行列車には多數の機關銃(特に輕機關銃)が積載されてあつたと【奉天電話】

直接交涉と撤兵は併行して行ひ難し

兵匪充滿の現狀では

十六日關東軍司令部發表―パリ來電によれば聯盟理事會は極めて好轉、協調的になつて來た、それは最近黑龍江軍及び馬占山の挑戰的行動に對し、著るしく不安を生じ來つたゝめで、今後理事會は支那代表要求の聯盟規約第十五條に對しては、全く耳を藉さぬ事となつた樣である、又理事會の協調的最後案として

一、日本側要求の第五項に關する直接交涉と日本軍撤退に關する件とは併行して行ふことゝ

二、日支直接交涉を撤兵の先決條件とすること

の三要點を主眼として開會後において議せられるやうであるが、これは前回理事會における日本側の提議に餘程接近して來たものである但し第一項の二交涉を併行して行ふ件は滿洲の現狀に鑑みるに理論的にはやゝ肯定し得るが如きも實際には適用し得ないこと明瞭である、何となれば支那匪兵の充滿包圍中にある日本軍の活動により僅に狹長區域の治安を保たれてゐる狀態を見れば一目瞭然である【奉天電話】

日軍攻擊說全く虛構

馬占山の宣傳

ハルビンよりの來電によれば或は日本軍が總攻擊に出るとか或は既に全力を以て戰鬪中なりとか或は日本軍全砲兵が敵現地を攻擊したとか傳へてゐるが、此等はいづれも齊々哈爾、昂々溪方面より傳はる馬占山軍のため有利な報道を主として外人記者方面で取扱へるものにして、かゝる事件の發生は毫もなし、大興北側方面の我軍は

北滿形勢逼迫せるは馬占山、學良の責任

わが陸軍當局聲明書發表

【東京十六日發】北滿の形勢漸く逼迫緊張し一兩日中に日支兩軍會戰の報あるに對し我陸軍當局は十六日午後左の如き聲明書を發表した

關東軍は嫩江河畔における馬占山軍の暴戾背信行爲を責むると共に、嫩江鐵橋の修理並に洮昂鐵道の運行を安全ならしめ、特に刻々逼迫しつゝある日支兩軍の情勢を緩和するため在齊々哈爾外交官憲と軍部代表をして過日來再三再四交涉をなさしめたる事は既報の通りである、然るに馬占山は何等誠意を披瀝せざるのみか**領事館の四圍に兵力を配置し陰險極まれる威壓を試みる**に至つたので、日本官憲は生命上の危險を感じ十四日遂に交涉を打切りハルビンに引揚ぐるに至つた、馬占山は大興の戰鬪後日本軍が追擊せざりしを奇貨とし、昂々溪附近の陣地を占領し益々之を堅固にすると共に虛構誇張の宣傳を行ひ、對日決戰を宣言して黑龍江軍と東支線護路軍の大部を同地に集中し十一月十日前後にはその**總兵力步騎兵二萬餘、野戰砲、重砲二十數門、爆擊砲十數門、高射砲二門を算する**に至つたが、斯くて十一日には全く攻勢の準備を完了せし模樣で全線頓に活氣を呈し大興における我第一戰陣前には威力搜索の小部隊頻繁に來集し又其騎兵隊集團は嫩江線の破壞を企圖するに至つた、思ふに馬占山は張學良、萬福麟等の命令と激勵とを受けソウエート側の支援あるを賴み然も關東軍が大興よりの追擊を中止し以て北滿における事態の擴大惡化を極力防止せんとする方針に出た事を支那人一流の解釋を下して皇軍を輕蔑し、玆に前述の如き攻勢的動作を敢行するに至つたものだらう、而して**滿鐵沿線の擾亂、四洮、洮昂線の破壞により我增援を牽制阻止し以て嫩江支隊を孤立無援に陷らしめ、其兵力過剩に乘じ一擧に之を擊滅**せんとする事は推知するに難くない、然も內地より交代のため新銳部隊の滿洲到着以前に右決戰を行はんと企圖してゐる事も略々明瞭である、關東軍は馬軍のこの企圖に對し夫々必要準備を整へてゐるであらうが、如何に素質不良の馬軍と雖も、我に對し十倍の優勢を示してゐるのであるから我精銳を以つてしても對戰は相當骨が折れる事と推察し得る、斯くの如く馬軍が飽迄皇軍を輕蔑し積極的行動に出で暴戾非道を敢てするにおいては北滿平野の禍根を芟除するため更に徹底的手段に出でねばならぬ場合あるので當局は之が對應策につき遺憾なきを期してゐる、吾人は豫じめ中外に聲明する、若しそれ**北滿の一角において日本軍が馬軍に對し斷乎として干戈に訴へる如き事態が發生したとすれば、それは一に馬軍の負ふべき責任**である、又當然彼に斯くすべしと命令した張學良氏の負ふべき責任である

勞農領事等依然齊々哈爾に殘留

哈市邦人萬一を警戒

【ハルビン十五日發】黑龍江軍の如き對日主戰論、齊々哈爾我官民の總引揚により形勢が俄然惡化せるに鑑みハルビンの支那側要路者は張學良及び反張學良兩派に別れ今夜夫々分れて口角泡を飛ばして緊急善後會議を開き、張學良派は東鐵守備隊を總動員しても此際抗日にすべしと遮二無二主戰論を高調するに對し反張學良派は此際吉黑兩省の數十年の無辜の民を塗炭の苦境より匡救すべしとて激論、結局主戰論派の主張四圍を壓する感あり今やハルビン及び黑龍江の支那側は對日主戰論に引ずられてゐる形である上、極めて複雜な內部的關係にある穩健派のハルビン行政長官張景惠氏の影薄く一方齊々哈爾の我官民總引揚の止むなきに至れるに拘らず齊々哈爾のロシア領事ドリヤビンスキー氏以下館員が依然として居殘りつゝあるはその間ロシア對黑龍江軍間の默契ある雄辯に物語る唯一の證左と見られてゐる、他方北滿の排日空氣は益々濃厚を加へつゝある折柄わが總領事館、特務機關、居留民會在鄉軍人は何時如何なる不祥事が發せぬとも限らぬとして夫々萬全の策を講じてゐる、かくて北滿の邦人は愈々緊張して來たが、萬一事變突發の最惡の場合あらばハルビン總領事館管轄內の二萬六千の內鮮人の生命財產は原地保護の擧に出でる外あるまいとの論も提唱されてゐる

既に報ぜる如く彼我最前線の警戒部隊が十一、十二日頃各所にて小衝突を起し之に對し局部的に攻擊の交換ありたること、我右翼方面前官地附近においては却て優勢なる黑軍騎兵がしばく我軍を攻擊し來りたることの外全況の變化はない、之を要するに外人記者が歐洲大戰當時の陣地線の內外を數發攻擊が攻勢移轉の準備射擊であつたと同樣に誤認せるか又は全く支那軍のためにする宣傳方法の受賣りかによるものにして問題とするに足らぬ【奉天電話】

陸軍參與官滿洲行

【東京十五日發】比佐陸軍參與官は在滿部隊慰問を兼ね滿洲事變視察の爲め十五日午後九時四十五分東京發滿洲に向つた

飛行部隊增派發令

北滿事態急變に鑑み

【東京十六日發】陸軍省は十六日夜北滿の事態急迫に鑑み飛行部隊を增派するに關し左の如く公表した

嫩江方面に於ける馬占山軍は刻々攻勢の氣勢を示し事態愈々險惡を加へつゝあるに鑑み取敢へず關東軍に對し濱松、平壤、太刀洗より飛行部隊若干增派する事となり十六日御裁可を經て發令せられたり

今朝出發空輸

【東京十六日發】陸軍は北滿情勢急迫に鑑み十六日夕濱松、太刀洗平壤各飛行隊に出動命令を發した出動部隊は大體、濱松飛行聯隊○中隊(爆擊機)太刀洗○中隊○機平壤○中隊○機で十七日早朝出發空輸することゝなつた

濱松聯隊緊張

【濱松十六日發】濱松飛行聯隊は十六日午後六時二十分○個中隊の出動命令を受け隊長は直に將校を召集し兵器の手入れに活氣を呈し營內は眞晝のごとく燈を點じ活氣づいてゐる各機は の筈である

支那の撤兵要求に同意し得ない

昨日我政府から回答

【東京十六日發】帝國政府は支那が十一月四日附を以て重ねて理事會決議案を楯に十一月十六日以前の撤兵を要求し且つ撤兵前の交涉は撤兵及び引繼細目に限定することを要求して來たに對し十六日附を以て回答を發した、要旨左の如し

一、中國政府が實際の事情に卽せず且つ未成立の聯盟決議案を漫然聯盟の意思なる如く假想し實行を要請するは諒解に苦しむ

二、三十日の決議は事態擴大防止のわが既定方針に合するが故に贊成せるものであるが中國側は毫も之を遵守せずとし嫩江事件始め近來却つて益々擴大化し滿洲以外の居留民引揚げ、經濟絕交の暴狀を一々列擧したる後支那側の態度は三十日の理事會決議及び一九二八年の不戰條約第二條に違背し居るものなり

三、今次の事件の圓滿解決を以て東亞永遠の和局維持を圖るためには中國政府は既存條約の否認排斥運動等從來の外交政策より脫却するを急務とす、然らざる以上撤兵、引繼の如き末節の問題を商議するは無意義にして帝國政府の到底同意し得ざるところである

支那側要求要旨

一、中國政府は既に引繼委員を任命し日本政府に通知したるにつき日本政府に對し速かに代表者を任命し中國政府の任命したるものと細目を商議し十一月十六日以前に占領地の軍隊を撤退せん事を要請す

一、撤兵未完了前に於ける商議は當然撤兵及び引繼の細目に限るべきものなり

形勢不利に支那側折れ出す

特別外交委員會で協議

【南京十六日發】最近の情勢各方面に亙り不利なるため聯盟アメリカの後援を期待して樂觀してゐた支那側は大いに狼狽し日曜日にもかゝはらず昨夜特別外交委員會を開いたところ日本軍の卽時撤退は滿洲の現狀から見て到底不可能だとの報告をなせる外交調查委員もあり撤兵先決を固執せず現狀のまゝ

各國代表私的會談

【パリ十五日發】外務省機關紙タン紙は社說で左の如き觀測をなしてゐる

の關係國代表と私的會談を續け該妥協案は更に進捗されるものと解される、今回の理事會の目

條件實行する迄警戒は繼續する

天津駐屯軍の方針

【天津十六日發】天津市內には在來の兵約八千名の外最近正規兵を改編せるものを合せ一萬に上る武裝保安隊あり、之は北支事變議定書が出來た頃にはなかつたもので之を正規軍と見るか特別警察隊と見做すかの解釋については公式に決定し居らず、駐屯軍はこの解釋を言明するを留保してゐる、なほ時局圓滿解決せるも軍部當局は警戒の手を緩めず支那側が解決條件を完全に實行するか否か監視し獨自の立場より今後善處する方針である

アメリカの妥協案は確實な報道もなく內容も判明しないが、ドーズ大使が理事會開會前日英佛

英外務當局の見解

【ロンドン十五日發】英外相サイモン氏はロンドンを出發するに際し特に聲明を公表する事を拒んだが、外務省當局は次の如く言明した

サイモン外相ロンドン歸還の日時は理事會の議事進捗の模樣次第で今の處判然しないが出來れば今週ロンドンに歸りたい希望を抱いてゐる、卽ち英外相を始め英外務省は紛爭の平和的解決が比較的早くたづく事を期待してゐるものとされる

樺太の國境に露西亞が兵備

【豐原十六日發】十五日國境視察旅行から歸廳した警察報告によるとロシア側は國境方面の兵備を整へてゐるハンヌサワに野砲、機關銃をつけてゐるとこのため國境警察に訓令を發した

「第二の反抗」休

不信極る支那側

覺書交換を蹂躪し

對日戰備を更に充實 天津再び不安

三、王樹常氏部下の正規兵一千は巡警隊、憲兵隊を直轄しタンク二臺を以て戒嚴部員として天津に入城した

右の事實判明するや我軍部、總領事館當局は極度に支那側の不信行爲に憤慨して天津は又復不安狀態に逆戾りした

標は一方において日本を說得し急速に撤退を實行させ他方支那をして日本軍の原駐地撤退完了前日本政府と直接交涉開始に出でしめる事に存する

對外宣言を發表

第四次全國代表大會

【南京十六日發】第四次全國代表大會は昨日長文の對外宣言を發したがその要旨左の如し

日本が東三省を武力占領してより既に二月を經過し支那の忍耐は今や最後の限度に達した、日本若し聯盟の正義の主張を無視し不戰條約及華府九ヶ國條約の蹂躪を繼續するに於ては支那は自衞權を行使し如何なる重大犧牲を拂ふことも辭せぬ、蓋し民族生存のための自衞權行使は獨立國家の權利として認められるところで本大會は支那民族を率ゐ飽くまで奮鬪して橫暴な武力を屈し以て國際正義を保障し國際條約の神聖を擁護する責任を果すことを宣言する

日本と直接交涉をなすが有利だとゆふ者あり結局十六日の理事會の模樣を見て態度を決することゝなつた、若し理事會が撤兵と直接交涉を併行して開始せよと勸告せば支那は渡りに船で直に應諾するものと見られてゐる

交換された解決條件

【天津十六日發】解決條件は雙方とも公表せぬ約束の下に文書の交換を行つたものであるが確聞するにその內容は

一、支那側保壘その他の施設を撤去すること

一、日本租界に沿ふ三百米の地域以內には保安隊を入れず巡警を以て治安維持に當らしむ

一、支那軍は鐵道線より二十支里外に撤退す

日本の自衛權

ファー・イースタン・レヴュー十月號論文

チョーヂ・ブロンソン・リー (二)

滿洲は嘗てロシアの一縣として外國官憲と外國人の旅行を拒んだ事があつた。蒙古は今や完全に密封せられた。然り封鎖されたロシアの保護領である。斯くの如き濃厚なる秘密と不可入性との掩護の下で、ソウエートロシアは蒙古軍を組織し、日本の南滿洲における軍略上の地位を威嚇し、**再び支那の領土を利用してその最後の目標に向つてスラブ民族の殘忍なる進軍を起すべく次の攻勢的行動を準備した**。支那は斯る脅威に對してその領土を防衞することにも、又その國際上の義務を果す事にも、全く無力である。支那は蒙古が强奪せられた時、ロシアに向つても國際聯盟、ケロッグ條約又は九ケ國條約の署名國に向つても、何等抗議を試みなかつた。支那はロシアの侵略を柔順に受け容れその仕遂げられた結果を默認し乍らも、日本が「ウルガ方面よりの脅威」に對して防禦せんとする、凡ゆる努力に對しては抵抗するのである。秘密の黑幕の背後に隱りつゝあるものに就いての情報を蒐集する爲に、蒙古國內を旅行する日本の軍人士官や商民や科學研究團體等は、ソウエート或は蒙古政府當局の手ではなくて、蒙古軍隊を指揮する支那將軍達の手で捕縛せられたり、或は間諜として簡單に殺されたりする。凡ゆる實例に就いて見ても、支那はロシアと結び日本に對抗して來た。卽ち**ロシアにはその軍略上の地位を鞏固にする機會を凡て與へ乍ら、日本に對してはその自衛權をさへも拒絕した**。斯かる狀態では世界何れの國にあつても、その自尊心を有する軍隊は忍び得ざる處である。事實に於て現狀は一八九八年のヘイの教書に、日本が加盟して生じた情勢と酷似してゐる。卽ち當時支那が日本を犧牲にするためにロシアが軍事上有利の立場に立つやう、滿洲をロシアに讓渡したのである。支那がその自主權を確保し、又その中立權を擁護するに無力なりし結果起つた一八九六年の支那秘密外交(露淸條約)と、これに續いて行はれたロシアの軍事行動の默許とは遂に日本をして一九〇四年滿洲の野に國家の存亡を賭して戰はしむるに至つた「歷史は繰返すのである」

更に南海地方の極西部の方面は自然にソウエート組織に惡化しつゝある。**猫がカナリヤを呑み込むのは只時間の問題である**。バルガ蒙古は獨立を宣言した。斯かる狀況に拘らず、無意味な又無益な戰爭に耽つてゐる支那の軍人幹部や土匪の棟梁等は、自國の領土保全の維持に對して何等努力も拂はず、只ソウエート勢力の侵入が、早晚再び滿洲の野に日本をしてその存立の爲めに立たしめるに至るであらう、その情勢を心私かに滿足し且皮肉にも無關心を以て想像してゐる。支那軍閥の乾燥、無能、腐敗、無關心並に日本に對する嫉意又は日本に對する義務を果し得ないことが結局日本をして自己防衞の法則を採らしむるに到つた、チャーレス・ヘンリー・ハイド氏は國際法に關する最近の著述(ヒューズ氏は此の著書こそ米國法曹界にとりて永遠の榮譽であると賞讃してゐる)の中で自衞權の原則を要約して次の如く述べてゐる。

或一國が何等敵對行爲を示さゞる他國の平和並に安全を直接脅かす如き自由行動を採れば其の行動は國際間に於て正義の破壞となる。斯る事件の發生したる場合は危險に曝された國は自由行動を採り得る。其の場合は侵略國の政治的獨立を無視しても差支へなく且斯くする事に因りて初めて自衞權の要求に從ひ得るのである(中略)其の故に正當防衞としての自衞權は廣大なる地盤の上にではなくして寧ろ狹小な且ヨリ堅牢な基礎の上に立つものであるとモンロー主義に採用せられた此の健全なる原則を完全に表明しつゝエリオ・ルート氏は國際法に因りて認められ且獨立自主權の必然の結果として生じた自衞權を强調して次の如く述べた。

自衞權の行使は之を行ふ國家の領土裁判權の範圍を越えて迄も有效に擴大し得又屢々擴大する事あるはよく理解されてゐる。其の最も强力なる例としてヒューズ氏が解釋するモンロー主義卽ち「自國防衞に手遲れになる如き事態を防止して國家の安全を擁護する自衞上の自主權の基礎の上に立つ」モンロー主義に反した時直ちに一國の軍隊の動員される場合も展げ得るであらう。さ

社說

在滿邦人の責任と其健康
健康週間要旨 各方面の贊助

凡そ人間に關する限り、如何なる方面から見ても、健康が第一である事はいふまでもない。古來健全な精神は健全な身體に宿る、といはれて居るが、近代の研究によつても、其通りになつて居る。思想の不健全な者は身體の不健全な者に多い。工場學校兵營など、多數人の集住する所に就て調査して見ると、成績不良の者には、必ずどこか身體に生理的缺陷がある。精神と身體とを二元的に見る場合もあるが、之れを一元と見るのが常識的である。精神の優良を圖らねばならぬ事はいふまでもないが、先づ身體の健康を圖るのが、身心進歩の近道と考へられるのである。美食を盛るには、先づ清潔な器具を備へねばならぬやうなものである。

◇

健康な身體は、個人家庭の幸福、國家社會の進歩には缺く可らざるものである。此理論は固より珍らしきものではなく、健康運動なるものが亦敢て珍らしき事ではない。併しながらいくら此運動を鼓吹しても、之れで十分といふ事はない。人類の健康は、實際に於ては理想に達する事はなく、いくらでも上に上があるからである。先日戶外デーが催され、健康運動として甚だ有効であつた。本社亦健康運動に資せんが爲めに、玆に十七日より二十三日に至る一週間に亘りて、種々健康法に關係した催しを試みる事にした。

◇

滿洲は日本國防の前衛地である。國民經濟生活から見ては、極めて重要な土地で、政治的にも亦重大な關係がある。而して日本が此土地に於ける權益を確實に保持するを得るや否やは、一に在滿邦人の資質如何に係る。在滿邦人が其精神的發達充實を圖ると共に、殊に其身體健康の增進を圖らねばならぬ。殊には異域の土地であり、氣候風土も尙日本人には慣れない點もあるのだから、特に健康に注意すべき必要性が多い。

◇

目下滿洲の風雲頗る急で、前途は逆睹する事が出來ない。併しながら如何樣な解決を告ぐるとするも、吾々日本人が中堅となつて、三千萬住民の幸福の爲めに、正當な經濟政治の建設に努力せねばならない事は云ふまでもない。吾々の責任は從來に比して更に重大になるのは勿論である。此際に於て、吾々は殊に身體の健康に努めて、此の重大責任を完たくする資格を作るやう心掛けねばならぬ。

◇

滿洲の特殊性は各方面に渉りて研究されねばならぬ。政治經濟外交等に關する特殊性の研究が必要であるが、此地に在住して此地の消長と運命を共にせねばならぬ吾々は、又滿洲に於ける健康條件の特殊性をも研究する必要がある。此事は既に各方面で研究に着手され、相當の成績をも擧げて居る。併し大きな眼から見ると、まだ僅かに其一端に着手したに過ぎないとも云ひ得る。本社の催しが亦、滿洲健康條件の特殊性研究を促進する機運に一隆を加ふるを得るならば、更に望外の收穫である。

◇

我社は大略以上の見地に立ちて、此の健康週間を開催する事にした。其要旨は據て紙上で公告せる通りである。先づ此一週間大連旅順の兩市に亘りて、健康診斷、無料投藥、衛生展覽會、講演、映畫、放送、屋外宣傳、太陽燈治療、無病生活法募集等を爲す事にした。幸に各方面の贊成を得て其援助を得たのであるが、殊に關東廳衛生課、滿鐵地方部、大連市役所、大連醫師會、關東州齒科醫師會、大連實業藥劑師會、旅順醫師會、其他關係諸團體の後援あるによりて、本社の主意を實行するを得るに至つたのは、吾人の感謝に堪へない所である。市民諸士亦吾人の主旨を諒して、成るべく多く本社の施設を利用して其主旨の達成に資せられたく且今後永久に亘りて此の主旨を助成せられん事を希望して已まぬ。全滿洲には一時に手が廻りかねるから、今回は旅大二市に限つたのであるが、此の二市以外に關しては、之れを他日に待つ事にした。之れ亦全滿諸士の諒察を請ふ次第である。

大連商工會議所が 滿洲に增兵を請願
きのふ各要路に送附

大連商工會議所では十六日理事會の結果、滿蒙時局現狀に鑑み滿洲增兵に關し請願することに決し左の如き請願文を會頭名を以て十六日首相ほか各大臣、參謀總長、關東軍司令官、關東長官宛送附した

請願文

滿洲事變突發以來忠勇なる皇軍は不眠不休各地に轉戰し寡を以て衆に當り能く暴戾なる舊東北軍の主力を擊滅し地方の治安維持と

邦人保護 の爲めに奮鬪せられつゝあることは吾人の感激措く能はざるところなり、然るに皇軍は今や蜿蜒一千粁に亘る滿鐵及び借款鐵道沿線各地に居住せる邦人一百萬人を保護するに僅々一萬三千人の兵を有するに過ぎず然して之に數十倍する北滿並に關內外の東北正規兵と各地に散在する無數の匪賊便衣隊は虎視眈々機を見て危害を加へんとし形勢眞に憂慎に堪へざるものあり、若し夫れ一歩進め地方の安寧を維持し東北民衆をして其生業に安んぜしむる如きに至つては地大寡兵到底及ぶところにあらざるなり、今や滿蒙は

特產季節 に直面し農民は其生產品を鐵道各驛に搬出し商民は之を買入れて海外に輸出する仲介をなし一年中の最繁忙期にして最も重要なる時期たり、然るに別記「東三省官兵匪賊暴擧實例」に明示する如く彼等の跋扈跳梁愈よ甚だしく隨所に放火掠奪殺傷強盜等暴戾殘虐の限りを盡し底止するところを知らず就中敗殘官兵を混入し匪勢最も猖獗を極むる賊團は多く滿鐵沿線附近を遠く去らず時に附屬地に出沒して邦人の被害頻々たり實情斯くの如きを以て滿洲の治安を維持し生命財產の安固を期し良民をして

其の生業 を營ましめ停頓せる通商を復活せしむるには皇軍の增兵絕對に必要なり國際聯盟は皇軍の附屬地歸還を要望すと雖も滿洲における我權益は鐵道附屬地內の駐兵のみにて擁護し得べからざるは恰も昭和二年長江沿岸排英運動勃發に際し英國が上海共同租界の治安を維持せんがため租界外に駐兵せしめたると同じ、況んや最近黑龍江軍のチチハル集中と其の挑戰的態度は單り我投資鐵道たる洮昂線の保全のみならず滿蒙全局の治安と特產物の輸送に絕大の脅威を與へつゝあるに於てをや

國際聯盟 は初めより事態の眞相を誤認し動々もすれば我國に對して不當の壓迫を加へんとせるも世界は漸く今回の事變に對する我國の立場と主張とを是認せんとしつゝあり、此際政府は人道上並に經濟的見地に立脚し斷然增兵を決行し以て地方の安寧を確保し通商貿易の圓滑を期せられんことを切望に堪へず

別紙「東三省官兵匪賊暴擧實例」相添へ如此及請願候也

撤兵どころか 增兵が必要
對策打合に入京した 林奉天總領事語る

【東京特電十六日發】滿洲實狀報告と今後の對策打合せのため歸朝を命ぜられた林奉天總領事は十六日午後四時五十五分東京驛着特急で歸朝したが現下の滿洲事態は到底急速な撤兵を許さないと冒頭して語る

自分は內田滿鐵總裁及び本庄關東軍司令官と打合せの上上京幣原外相に滿洲の實狀を報告し今後の方策の指令を受け歸奉する滯在は約一週間位であらう、奉天城內は土匪の橫行漸く止んだが便衣隊の暴行續出してゐるその他の地方には土匪馬賊の橫行甚だしく拾收し難い狀態であるこれに對し新政權がどの程度の運用をなすか豫測し得ない要するに滿洲は撤兵どころでなく寧ろ軍の增員を要するであらうが嫩江方面の形勢は益々急迫馬占山は我勸告を承認せんとする態度は毫も見えぬ、却つて日本軍の少數を侮つてゐるもの丶如く高射砲等も精巧なものがあるチ丶ハル淸水領事も邦人を避難せしめんため同時に引揚げた

日本は擧國一致 全力を盡すべし
佐藤駐白大使歸朝談

【門司特電十六日發】シベリヤ經由歸朝を急ぎつゝあつた佐藤駐白大使は夫人並に笠間ペルシヤ公使夫人同伴關釜連絡船で十六日朝六時下ノ關着山陽ホテルに休憩、同九時發急行列車で上京した大使は途中奉天で林總領事から是非一泊して滿蒙の實狀を聽取してくれと奬められたので本庄軍司令官、內田滿鐵總裁と會見したさて徐ろに語る

今回の歸朝は明年二月二日から開かれる軍縮會議にわが代表として出席する松平駐英大使が

事務打合 せのため歸朝すべき害であつたのが、國際聯盟理事會に出席されるので自分が松平大使の代理として歸朝を命ぜられたので遲くも明年一月十日までには歐洲に歸らなければならぬ、聯盟理事會は本日からパリで再開されるが自分が第一回理事會に出席した當時は日本に對する聯盟の空氣は惡くなかつたが第二回には甚だ不利の狀勢となつた、自分はその時は出席しなかつたから何故不利になつたかは知らない、今度も聯盟が先づ日本の撤兵を先決として懲罰するか、それとも實狀を諒解してわが主張を是認するか、自分には何とも觀測は出來ぬが

歐洲大戰 に懲りぐした各國は聯盟の力で世界の何處にも出來るだけ戰爭を起させまいと期待してゐるのは事實だ、がしかし日本には日本の立場があり最近新聞でみると日本內地では金再禁の是非を論じ政黨的爭ひを生ぜんとしてゐるとのことだがそんな問題の爭ひはやめて政黨政派を論ぜず國民一致滿蒙問題に全力をつくす方がよいと思ふ、自分は軍縮並に國際聯盟について相當意見はもつてゐるが時局については絕對にお話をせぬことにしてゐる、それは誤解を生ずることを虞るゝがためで明朝外務大臣に會見後は話してよいことは話す

モスクワ で廣田大使に會つた、滿洲里ではわが領事館員や居留民に會ふたが滿洲里の支那軍隊は全部馬占山の下へ召集されて官兵は一人もゐないから何時馬賊が襲擊するかも知れぬ不安があるので居留民中の婦女子四十二名は自分と同じ列車で引揚げた、佛外相ブリアン氏が個人としては日本に好意をもつてゐるとかゐないとかいふことは問題ではない、何んに限らず個人的感情はどうあらうとも聯盟は聯盟で

別問題で あるから日本人はもつと聯盟の實狀を研究しこの國難に擧國一致善處することが大切である

【京城特電十五日發】政府の招電により歸朝の途にある佐藤ベルギー大使は十五日午前九時四十分京城通過東上したが車中左の如く語る

歐洲の現在に於ける輿論はこの十年來極力軍事行動を避くべく努力しつゝあるため彼らず日本に對し不利である、聯盟に對する自分の意見もあるが外相に報告後でないといへない、聯盟其後の空氣は出發して二週間にもなるし判らないが錦州、嫩江の兩事件突發は頗るセンセーションを起し各國は聯盟の動きに多大の注視を拂つてゐる、聯盟の無力を唱へるものもあるが目下歐洲各國は聯盟の態度により自國の態度を決定するといふ程に聯盟を重視してゐる、今回の事件が明年の軍縮會議に及ぼす影響については今のところ何とも斷言出來ない

滿鐵從業員に 感謝狀を贈る
女子商業生東京支社を訪ひ 水彩畫五百點と共に

【東京特電十六日發】滿洲事變以來滿鐵從業員が絕へず危險を冒して滿蒙の第一線に立ち軍部及び警官と協力一致、日夜涙ぐましき奮鬪を續けて居ることは各方面より非常に同情されてゐるが、この矢先嘉悅孝子女史經營の日本女子商業學校の各級代表伊藤キヨ、和田カク子、島田タカ子、藤田ヤヘ子外十五名は嘉悅副校長に引率され十六日午後三時丸ビルの滿鐵東京支社を訪問、大淵支社長と會見し左の如き感謝狀に添へて美しき女學生の心を罩めた水彩畫五百點を滿鐵從業員諸氏の記しにと寄贈した、大淵支社長はその純眞なる同情心に打たれて涙を浮べて感激し滿鐵職員三萬の同志に代つて厚く禮を述べ右の女學生に滿蒙の繪葉書一組づゝを送つた、感謝狀の全文左の如し

今次滿洲事變に關し南滿洲鐵道株式會社職員各位は多大の危險を冒し至難の業務に日夜奮鬪せられつゝあるを聞き誠に感激の至りに堪へず、玆に些か慰問の意を表するため生徒各自の赤心より成れる作品を謹んで贈呈す時局尙ほ紛糾し時恰も冬季に入らんとす、一層の自愛を加へられ國家のため益々奮勵せられんことを冀ふ、日本女子商業學校職員生徒一同

省政府成立で 恭親王離奉
建設研究會を閉鎖

滯奉中であつた恭親王は十六日奉天を出發し歸連したが東北四省純正民意獨立政府建設研究會は去る十一日の第七會合において省政府成立の今日同會の必要もなくなつて來たのでこれを閉鎖した、なほ恭親王が離奉に際し袁金鎧氏に宛てた書翰の內容左の如し

袁先生、小生の今次の來奉の目的は祖先の墓に詣でるためであつた、展墓當日紳商各輩が小生と共に展陵ぜられその數實に數萬に上つたことは偏へに人民が小生の先皇の德澤深きの致すところで感激してゐる次第である小生は民衆に推され四民維持會の會長となつてゐたが貴殿並びに諸氏の離局に力任されて省の政權を執行せられ正に地方の安逸を觀るに至つたことは欣快とするところ、玆に小生は歸連に際し一言申上げ小生の襟懷を披瀝したい、そもそも四民維持會なるものはこれ民意の繫るところにして小生の祖先、小生の生れ故鄕なる東三省の三千萬父老子弟は苛政淫威の下になること旣に二十年今幸にして天がその塊を奪ひ罪を友邦により開かれ以て彼の兇殘は勵れ閭里安んぜられたことは誠に欣快に堪へぬ諸君子は今後共に盡力され民令を憐むべきを爲し先づ民生を急とし然して養ひを厚くしその征を薄くして以て民困を甦へされんことを切望に堪へず、今別れに際し敢へて微言を呈出し以て賓察に達せられんことを祈る【奉天電話】

昨夜大連到着

恭親王は十六日午後八時着列車で數名の家從を伴ひて歸連、近親者の出迎へを受けて星ヶ浦水明莊の邸宅に入つた

天津避難者に 歸宅を許す

【天津十六日發】天津總領事館は北支駐屯軍と打合せた結果日本小學校に避難中の居留邦人中支那街に接する福島街、大和街、北旭街の三町を除く以外の町內居住者に對し隨意歸宅を許した

松下憲兵伍長の殊勳

【天津十五日發】王樹常氏が陳謝せねばならなくなつた日支双方の共同捜査における支那側の僞瞞行爲の證據を握つたのはわが沈着果斷な松下憲兵伍長の功で香椎軍司令官、桑島總領事は非常に激賞してゐる

日本正貨準備 減少額

【東京十六日發】正金銀行は十六日現送のため七百五十萬圓を兌換十七日又千五百萬圓の兌換を行ふこととなつた、正金の兌換高はイギリスの金本位停止以來二億一千九百五十萬圓これに七、八兩月現送の分五千萬圓を加へると二億六千九百五十萬圓となり更に外銀の千五百二十萬圓臺灣銀行の貨幣證書買却二百萬圓を加へ日銀の正貨準備減少は總額二億八千四百七十萬圓となるが一方國內採金買上等に依る增加は六千二百餘萬圓に達してゐるので差引純減少二億二千二百六十餘萬圓となつてゐる、なほ本日に繰越された日銀の正貨準備高は六億二千五百八十九萬一千圓となつてゐる

功勞者として 瓜谷氏を表彰

日本產業協會の第八次全國產業貿易功勞者表彰に當り滿洲よりは今回關東廳にて選定推薦中であつた大連市山縣通瓜谷商會主瓜谷長造氏(五〇)が一般產業貿易功勞者としてその選に當り同會伏見總裁宮殿下より表彰を受くることゝなつた

小觀

わが社は今日から「健康に向ふ一週間」を「健康週間」として、一般在滿邦人の保健に關する自覺を促す▲人生は健康第一、健康は幸福の母、國民健康にして一國また健全▲健康ならんと欲すれば大いに働け、大いに遊べ、大いに眠れ▲早寢、早起、居常心ほがらかに身は健かに▲朝の水一杯は百藥に優る、日光は保健の慈母である▲一日一回、五分間の體操は一ケ月宛の壽命を增す▲嚴冬と雖も戶外へ、戶外へ、暇あらば散步せよ、更に時間あらば山登りせよ▲就寢前の輕い運動は好個の睡眠劑だ▲過飲、過食、過淫、過勤は總てこれ健康の敵と知れ▲賴母しきは健康、心强きは健康、健康は百萬の味方と思へ▲酷暑も嚴寒も健康者には寧ろ樂し▲標語に曰く「轉ばぬさきの健康診斷!」▲わが社今回の催し「健康週間」に對する大方諸君の熱誠なる贊同を求む▲「寒い日となりて南の想はるゝ」=邪道句子

健康週間の祝辭
各方面から贊助奬勵

本社主催の健康週間は時節柄最も機宜を得た催しとして各方面より非常な贊援を得てゐるが十六日本社宛塚本關東長官、內田滿鐵總裁始め各機關代表者より左の如き健康週間奬勵の祝辭祝電が送られた

◇

國家、社會の健全なる發達は國民の健康に基くところ多し、羅馬は一朝にして成らない、剛健なる思想は健全なる體軀に宿る然るに現下の社會狀勢は稍々もすれば不健全なる分子を產みつゝあり、しかも物質的文化偏重の弊は國民をして虛弱なる體軀ならしむる點あり、第二國民の保健上大に考慮を要するものあり

且つ現下の滿洲時局は多事多端在滿邦人同胞は困苦缺乏に堪へねばならぬ時期に遭遇し、皇軍は暴戾なる支那官兵と馬匪賊の跳梁に不眠不休警戒の任に當り、我警察官諸氏は同胞の保護に努めつゝあり、いづれもこれ健全なる體軀の人にして始めて成し得るの業であれば一層吾人は健全なる體軀を保持するに努め共の涵養に意を注ぎ共に時局に善處するの覺悟を要するの秋、滿洲日報社においては保健衛生增進のため健康週間を開催し衛生展覽會に大衆に豫防衛生の思想を普遍化しこれを遂行されることは誠に機宜に適し有意義なる社會事業にして双手を擧げて贊意を表すると共にこの種催しは一時的のものに終らしめず永續性のものとして本事業のため努力されんことを期待する

關東長官 **塚本淸治**

◇

健全なる精神は健全なる身體に宿る」と、此の語古くして其の意常に新たなり。

今や內外の情勢日に多事にして在滿同胞の任愈々重からむとする時に當り、滿洲日報社が健康週間を催し、衛生思想の普及と大衆健康の增進を圖らんとするは誠に時宜に適ぜる企として感佩に勝へざる所、卽ち余輩の双手を擧げて此快擧に贊同し、切にその成功を祈願する所以なり聊か蕪辭を陳べて祝詞とす

滿鐵總裁伯爵 **內田康哉**

◇

滿日社が今般健康週間として市民の健康診斷を初め保健衛生の一般的注意を喚起する爲め各種有益なる催をなさるることは極めて時宜に適したる企で近時に於ける一大快擧として双手を擧げて贊成するものである。

滿洲問題を中心として今や我國民は朝野を擧げて一大決心をなすべき時期となつた此秋に當り吾々の最も要求する處は强いと云ふことである强い爲めには健康保持が必要である健康保持には身體を丈夫にすることと精神修養の二方面がある。身體が弱くては奮鬪力がなく活動も出來ない身體を丈夫にするには運動をして身體を鍊ることゝ又常に寒暑に堪へ得る習慣を附けて置くことがよいと思ふ、我滿洲は冬が永い寒が嚴しい從つて多くの人は家內に閉籠り勝ちとなり健康を害し易い病氣になる率が多い、此惡習慣を打破して行くには常に健康に關する注意が必要で、露西亞人がハルビンのあの寒い所でもつとめて戶外散步をするとか聞く、又積雪丈餘の越後ではスキーが流行つて兒童初め一般人の健康が增進したとか聞く、我滿洲に於てもスケートよろしい、戶外運動よろしい常に健康に注意すれば冬期に於ける興味ある運動方法も必ず發見出來る、かくして嚴寒にも堪へ得る丈夫な身體になりうる日本人は統計上死亡率の高いことゝ身體の矮小なることは世界一である、此主因は過去に於て安逸生活を貪り健康問題に對し冷淡なりし結果である衛生に注意し運動方法を講じ常に健康問題を注意したならば體軀は偉大に長壽を保つことも疑なし次に精神の緊張と云ふことが健康にはよりも以上必要である。病は氣からと云ひ心配位身體にわるいものはない、精神が緊張してをれば少し位の病氣は押し通しても差支ない虛弱な身體もいつか丈夫になつて來る。達磨大師の面壁九年は精神さへ緊張してをれば運動はせずとも健康を保持しうると云ふ例證ではあるまいか、精神の緊張は修養によりてのみ得らるゝ要之精神の修養によりて常に潑剌たる元氣を保持し保健衛生に注意して偉大なる體軀と長き生命とを保持し得れば如何なる活動如何なる事業にも邁進することが出來る而して行け滿洲の沃野は吾人の開發を待つてゐる。强き心と丈夫な體!滿日社の健康週間に重なる意義を與へよ

昭和六年十一月十七日

大連市長 **小川順之助**

◇

滿洲の山河秋たけて菊花馥に薫るの候玆に滿洲日報社が健康週間を開催し大連及旅順の兩市に於て衛生思想を普及し健康增進を圖らんとするは洵に意義ある事業なりと謂ふべし

抑々滿蒙に於けるや風土氣候變轉母國と著しく異るを以て猛夏嚴冬の大陸的環境に順應して能く志を曠土の開發に致し滿蒙の第一線に活動せんとする者先づ强健なる身體と發剌たる精神力とを養成し素志の貫徹に赴かざるべからず、卽ち保健衛生思想を向上せしめ、進んで心身を鍛冶するは滿洲に活躍する邦人により須臾も忽諸に附すべからざる緊急事なりと信ず

曩には全滿に亘る戶外運動あり本日亦健康週間の盛擧あるを見て之が市民の保健思想に與ふる覺醒の甚だ大なるものあるを信じ、誠に欣快に堪へず冀くは此の運動をして抽象的理論を超脫して市民が眞に健康を愛重する良習慣を養ふの契機たらしめんことを聊か蕪辭を呈して祝詞となす。

大連民政署長 **辛島知己**

◇

健康問題は個人の存立、國家發展上の重大問題であり、特に、植民地に於ける民族伸展の最大要件であるが、兎もすれば等閑に附せられる傾があるのは遺憾に堪へない處である、此の點に鑑み、滿鐵地方部では昨年來、各方面の專門家を網羅し保健調査委員會を設けて在滿邦人の健康狀態を調査した結果、移住成人の大部分が健康不良であるのみならず、われ等の後嗣たる二世、三世が恐るべき發育不良の狀態に在り、殊に呼吸器病患者の夥しい數字を發見したのである、斯くの如き狀態を以てしては將來滿蒙の天地に於ける尖端的活躍と海外發展を期待する事は到底不可能であるのを痛感した次第である。而して之が最大原因が殆んど約半歲に亘る冬期の屋內蟄居生活に在る事之が對策としては戶外生活の急務たる事に一致したのである此意味から滿鐵では、新鮮なる空氣と紫外線とに惠まれた戶外生活を習慣づける一契機たらしめるために大連民政署、大連市役所、各新聞社其の他の贊同を得て去る三日第一回戶外デーを擧行したのであるが、恰も、今回滿洲日報社が健康增進のために努力を致されるのに際會して、滿腔の贊意を表する次第である。同社の此の企が最も機宜に適したものであるのはいふまでもなく、此の機會に、在滿邦人の全部が健康第一に醒めて、個人のために國家のために、各自の健康增進に精進されん事を希望してやまないものである。

滿鐵理事 **大森吉五郎**

健康診斷に奉仕の
醫師會、齒科醫師會 藥劑師組合

健康週間中の二大事業の一つである大連、旅順全市民の健康診斷について大連醫師會を始め關東州齒科醫師會、旅順竹森醫院の各會員は、本社のこの社會的事業に對し率先して贊意を表され、且進んで無料診斷の犧牲的社會奉仕を快諾されるに至つたが、いづれも本事業が單に社會救民救濟の施設のものでなく大連及旅順兩市の健全なる發達にあるや否やを診斷する意味において全市民が擧つてこの健康週間の機會を利用し左記發表の各醫院において「健康の家はあかるい」といふ氣分をもつて健康診斷を受けられるやう醫師會よりの希望ありなほ本事業の有終の美を收め、その目的を達せしめるため大連市實業藥劑師組合の左記藥局では市民が健康診斷を受けて若し不健康で投藥を必要とする場合は醫院において處方箋を發行しこれを加盟藥局に持參すれば無料(高貴藥を除き)投藥し希望者の如何、又は必要の際は一週間の投藥にも應ずるとの申出でを受け、本事業は全市民の協力一致により大なる效果を擧ぐるものと各方面から多大の期待を寄せられてゐる、大連醫師會及關東州齒科醫師會、藥劑師組合の氏名は左の如くである

市況(十六日)

株式
東新昂騰 十一圓臺

內地東新の大引騰りを入れて當市も二圓方に昂騰したが他株は保合であつた

後場 ◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	一	一六六	一	一六六
大新	一六六	一六六	一六六	一六六
東新	一〇九八	一一〇七	一〇九七	一一〇七
鐘新	六六五	六六五	六六五	六六五

特產
先安人氣で 大豆續落

後場の定期は先安人氣で大豆は續落を辿り豆粕豆油も相伴れて軟調を呈し高粱は弱保合を辿った

◇定期後場(銀建)

▲大豆(續落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百七十九車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 十一萬九千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四千五百箱

▲高粱(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二十八車

▲包米 出來不申

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(棵物)	四九三〇	四九〇〇
出來高	四十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	一六四五	一六四〇
出來高	一萬八千枚	
豆油	一三三〇	一三三〇
出來高	五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔
標金騰りで 鈔票弱含み

上海標金騰りを入れて當市鈔票は弱含み商狀を呈した

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	—	—	—	—

出來高(期近/遠期) 二百二十五萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 一萬圓/銀對洋 一萬四千圓)

商品
麻袋變らず 綿糸反落

●綿糸布 大阪三品大引は當限保合なるも中先一圓六七十錢安と反落し當市は見送り綿布のみ小手合せをみた

●銘柄 約定期 値段 俵數

軍人 延三月限 四三八 五

●出來高 五俵

●麻袋(出來不申)

奧地市況

▲奉天票	現物	一〇七、〇〇	
▲奉天大洋	現物	五七、七〇	
	先限	一七五、〇〇	一七五、八〇
▲開原大洋	現物	五七、四〇	
▲安東鎭平銀	現物	七九〇	七九五
▲哈爾濱大洋	先限	七九三	八〇〇
▲哈爾濱大豆	現物	三七、二二	三七、六〇
	十一月	九二〇〇	九一五〇

市場電報

[illegible]特產

大豆現物	三八〇〇	
大豆先物	二七〇〇	
豆粕現物	一〇四	
豆粕先物	二一〇七	
滿洲小麥	三二〇〇	
豆油現物	一六〇〇	

▲哈爾濱小麥

十二月	九一五〇	九一五〇
一月	九三〇〇	九二五〇
十二月	一、四〇二五	一、四〇二五

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一七五〇	一一七七〇
東新	一一〇六〇	一一〇九〇
五品	八五〇	不申
中限	不申	不申
先限	八九〇	不申
豆信	不申	不申
豆新	不申	不申

東京株式(短期)

	東新	鐘紡
寄値	一〇九九〇	一六四七〇
引値	一一一六〇	一六五六〇
高値	一一一六〇	一六五六〇
安値	一〇九三〇	一六四〇〇

大阪株式

	鐘新	滿鐵新
寄値	六六〇〇	二五一〇
引値	六六一〇	不申
高値	六六三〇	二五一〇
安値	六五八〇	二五一〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六六五〇	六六三〇
大新	五七四〇	五七三〇
鐘紡	一五六八〇	一五六八〇
鐘新	一六四九〇	一六四九〇
東株	不申	不申
東新	一〇九七〇	一〇九三〇
日糖	三六一〇	不申
郵船	不申	不申

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十一月	一〇四九〇	一〇四九〇
十二月	一〇五六〇	一〇五九〇
一月	一〇六三〇	一〇六七〇
二月	一〇六七〇	一〇七〇〇
三月	一〇七六〇	一〇六八〇
四月	一〇八一〇	一〇七九〇
五月	一〇九四〇	一〇九〇〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
十一月	五六七〇〇	五七〇〇〇
十二月	五七七〇〇	五七九〇〇
一月	五九九〇〇	六〇二〇〇
二月	六〇〇〇〇	六〇四六〇
三月	六〇八〇〇	六一四〇〇
四月	六一〇〇〇	六一四〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十一月	一九七九	一九五七
十二月	二〇二二	二〇一〇
一月	二〇九一	二〇七八

東京期米

限月	後場寄	後場引
十一月	一九八七	一九七九
十二月	二〇〇九	二〇五九
一月	二〇七八	二〇九一

神戶期米

限月	後場寄	後場引
十一月	一九九七	一九七七
十二月	二〇二九	二〇〇七
一月	二〇九四	二〇七八

大連醫師會會員

三河町 內科 近藤病院
信濃町 內、小兒科 弘濟醫院
吉野町 內科 桐原醫院
信濃町 花柳、泌、皮膚科 土井醫院
濱速町 精神、神經科 井上醫院
日出町 耳鼻咽喉科 脇屋醫院
大山通 內科 森本醫院
仲町 內、小、花柳病科 竹澤醫院
紀伊町 內科 光畑醫院
西公園町 外、花柳病科 應崎醫院
宏濟街 內、小兒科 博愛醫院
兒玉町 產、婦人科 杏雲堂醫院
佐渡町 泌、花、皮膚科 小坂病院
吉野町 耳鼻、咽喉科 野中醫院
西通 眼科 西卷醫院
信濃町 內科、小兒科 三根醫院
但馬町 內科、小兒科 山領醫院
仲町 小兒科 長濱醫院
越後町 內科、外科、皮膚科 梶田醫院
大正通 外科、產婦人科 中田醫院
大正通 內、皮、小兒科 比企醫院
西公園町 內田肛門病院
三河町 產婦人科 岩男醫院
若松町 內科、外科 廣海醫院
聖德街 內、外、婦、皮膚科 高橋醫院
磐城町 內科 田邊病院
西公園町 內科 小澤醫院
奧町 內、產、婦人科 普愛醫院
敷島町 內科 佐志醫院
愛宕町 小兒科 櫻井內科醫院
西通 耳鼻咽喉科 池田醫院
西通 耳鼻咽喉科 中西醫院
西通 泌、花、皮膚科 澤田醫院
佐渡町 小兒科 坂本醫院
黃金町 泌、皮、梅毒科 梅森醫院
西通 小兒科 重富醫院
紀伊町 內科 今井醫院
濱速町 小兒科 安富醫院
柳町 外科 永原醫院
山縣通 眼科 唐澤醫院
西通 內科 玉井醫院
駿河町 眼科 志摩醫院
入船町 外科 馬場醫院
聖德街 內、外、皮膚科 田邊醫院
西崗街 內、外科 白十字醫院
萬歲街 小兒科 天心醫院
信濃町 小兒科 幡井醫院
西公園町 遼東醫院
岩代町 皮、梅毒科 仁壽堂醫院
三河町 淋、梅、皮膚科 濟生醫院
連鎖街 外科 島根醫院
奧町 內科 仁和醫院
若狹町 產婦人科 永井醫院
春日町 外科、內科 坂井青酸醫院
吉野町 外科 堀江醫院
黃金町 婦人科 木村醫院
若狹町 小兒科 西田醫院
西公園町 內科、外科、花柳病科 河島醫院
西崗街 大陸醫院
西公園町 內科、小兒科、婦人科 長壽醫院
光風臺 耳鼻咽喉科 柴田醫院
越後町 小兒科 民生醫院
西通 金子醫院
西通 眼科 王仁醫院
敷島町 內科、小兒科、婦人科 荒井醫院
西崗街 內科 陳章哲
東公園町 內科、小兒科 伊藤醫院
信濃町 耳鼻咽喉科 渡邊醫院
平順街 外科 揚鳳鳴
監部通 大森醫院
神明町 牧野千代藏
朝日町 內科 山崎久典
三河町 佐藤久三郎
西公園町 澁谷醫院
旅順市乃木町 竹森醫院

關東州齒科醫師會會員

東公園町七〇 和田齒科醫院
朝日町一四 田口齒科醫院
山縣通り一五八 岡崎齒科醫院
紀伊町五四 白仁田齒科醫院
同 安永齒科醫院
同 一三 秋山齒科醫院
監部通一八 千葉齒科醫院
大山通四八 久保田齒科醫院
伊勢町五一 白仁田齒科醫院
九四 川越齒科醫院
但馬町三三 高原齒科醫院
但馬町三七 藤富齒科醫院
西通り三五 山浦齒科醫院
三河町二 日下齒科醫院
信濃町二一 關齒科醫院
同 森齒科醫院
西通二ノ九三 早川齒科醫院
五二 犬塚齒科醫院
若狹町二 藤森齒科醫院
西公園町四五 田中齒科醫院
一四七 今泉齒科醫院
同 六九 鶴見齒科醫院
八幡町四〇 岸田齒科醫院
若狹町二ノ一〇 平岡齒科醫院
春日町四一 小山齒科醫院
初音町薩摩溫泉內 土井齒科醫院
入船町四 大津齒科醫院
常盤通C區 鹿野齒科醫院
千歲町三八 板東齒科醫院
惠比須町一四一 鍵山齒科醫院
水仙町三八 小室齒科醫院
聖德街二ノ二〇 中山齒科醫院
聖德街四ノ一八五 的場齒科醫院
仲町一 下重齒科醫院
元町二三 合六齒科醫院
同 吉田齒科醫院
黃金町六 寶來齒科醫院
大正通二五 出口齒科醫院

旅順市

敦賀町一〇 塚澤齒科醫院
名古屋町六 仲野齒科醫院
壹岐町三 深川齒科醫院
松村町三 岡野齒科醫院

大連實業藥劑師組合員

監部通三 電三七一九 天然堂藥局
五 電四八四六 明治堂藥局
大山通一七 電三一七一 遼東藥局
三二 電三三五五 大連洋行分店
伊勢町二三 同六八二四 伊勢町藥局
三六 電七〇八〇 溝上藥局
濱速町一四七 電六一三九 日本賣藥會社
一八〇 電三六七五 赤誠堂
岩代町五 電三一一〇 松井藥局
但馬町一九 電六二一三 上坂藥局
信濃町四四 電八三六二 日本橋藥局
同 一三九 電六二四三 大洋堂商店
若狹町一六三 電六六二五 ワカサ藥局
壹岐町五五 電七八六二 根本藥局
山縣通九一 電七六〇八 アイフ藥局
同 一六二 電五六五一 小松洋行
同 一六四 電三九七五 衛生堂
淡路町五 電七八九三 大昌堂
敷島町四五 電三二八一 大原藥局
連鎖商店街 電二三〇二 日新堂藥局
聖德街三ノ一二七 電二一六二 本町藥局
同 上野藥局
沙河口仲町三六 緒方藥局
同大正通一二六 電九八五七 天祐堂藥局

Famille

1931. OCT.

血色はよくなり食慾は旺盛に
『健康週間』中大連朝日校の太陽燈を一般に無料で解放

旅大市民の健康を増進するため本社主催の下に今十七日より廿三日まで向ふ一週間催される「健康週間」中、大連朝日小學校において毎日午前十時より午後四時まで希望者のために太陽燈の無料照射を行ふことは既に發表した通りですが、この企てに對し多大の好意をよせられた同校櫻井校長並に各先生方の

保健方面 に關する熱心はたしかに特筆すべきものがあります、もともと同校では特に生徒の健康、殊に冬季の保健問題に深く注意して酷寒中もお天氣の日にはなるべく兒童を戸外に出し或は鏡ケ池におけるスケーチングを奬勵して外氣と太陽光線に親ませるやうに努めてゐたのですが、昨年末滿鐵中央試驗所の試驗の結果が發表されて滿洲都市の冬季の太陽光線が塵埃や煤煙のために殆どその紫外線の大部分を失つてゐることがわかり、又滿洲の冬は兎角室内にとぢこもることが多いのに普通の窓ガラスはこのわづかの

紫外線を 遮つてしまふのでこれでは到底兒童等の健康を保つて行く事は困難だといふので櫻井校長はじめ諸先生や保護者會幹部がいろいろ協議の結果、小型太陽燈一個とバイタライト、ランプ廿個を設備したのです、この購入費に就ては先生方も保護者會幹部たちもずいぶん頭をなやましたのですが、この元價を償却するまでバイタライトランプは一ケ月二十錢、太陽燈は一ケ月一圓づゝ生徒から徴收してこの費用にあてることにし本年一月末からいよいよ

太陽燈と バイタライト、ランプの照射を全生徒に試みることにしたのですところがその後生徒の血色は増す食慾は旺盛になる、今まで風邪ばかり引いてた子供がすつかり丈夫になる、肉付はよくなるといふ風に豫想以上の好成績を先生方は勿論保護者側でも大よろこびだとのこと、今年四月の新學期からは新たに養護學級といふのを設けました、これは一年生と二年生の虚弱兒童をもつてそれぞれ學級を組織し特に

虚弱兒童 に適應した教育を施してゐるのです、今では一年生四十人、二年生三十三人をこの學級に收容してゐますが、虚弱兒童は非常に疲勞し易く又注意力も永くつゞかないので智能的な學科は特に負擔を輕くして體育方面に主力をそゝいでゐます、そのためには隔日に五分間づゝ太陽燈の照射をうけさせ、又肝油を毎日一回〇、四瓦づゝ飲用させるほか月水金の三日間は學校でお辨當を食べるので

營養豊富 なあたたかい副食物を學校で供することにしてあります、この學級を特別に指導してゐる中山先生は左の如く語りました

虚弱兒童の多くは偏食兒童であることは今更申すまでもありません、しかし何しろ幼い子供ですから學校で大勢一しよに食べるのでしたらいやな肝油もきらひな人參も平氣でいたゞきますそれにおだての利くのも好都合です、太陽燈は大變効果がありますから虚弱な子供にはずつとつづけさせたいと思ひますがバイタライト、ランプにしろ太陽燈にしろ太陽光線の補助として取扱ひたく日光の紫外線の豊かな春になつたらなるべく永く太陽光線に親しませたいと思ひます

紫外光線浴の兒童　大連朝日校で

無病生活法 投稿募集

行數　八十行以内

締切　十一月三十日まで

申込　本社『健康週間總務部宛』

右應募者中健康週間役員考査の上優秀なものには滿日健康章及副賞を呈す

【附記】右は滿洲の冬期間をいかにして健康を増進し保健、衛生的の生活をすればよいか、專門家や素人の實際的意見の投稿を募集いたします

一、最も有効にして誰でも容易に實行し得られる方法又は性質のものであること

二、屋内、屋外運動に何がよいか、大人と兒童に分けて説明すること(例へば屋外ではスケート、屋内では體操等具體的のもの)

主催　滿洲日報社

健康に新鮮な鶏卵(一)
迂濶には買へぬ危險な支那玉子

鶏卵が榮養に富んだ重要な食料品であることは誰一人として疑ふものもないが、鶏卵についての智識の不足から、兎角無關心に取扱はれて居ることは、保健上から又經濟上から申しましても實に歎かはしい事であります。今回本社の主催せる健康週間を機會に一家の榮養供給所たる臺所を預つてゐられます御婦人の方々に、この私共の日常生活に大事な鶏卵についての智識を徹底して戴くことも無駄ではあるまいと考へます。

◇

申し上げるまでもなく鶏卵は萬人の嗜好に適した榮養食料品として國民保健上重要なる役割を果してゐるばかりでなく和食は勿論のこと、洋食に支那料理に、又菓子など、あらゆる方面に使用せられまして生活の向上につれその消費量も年々増加し、現在日本では一人當り年四十三箇、又大連市に於きましては三十八箇といふ數字になつて居ります。

然し、これら外國のそれと較べてみますと、まだまだ隔段の相違があります。即ち米國では二〇七箇、佛、獨、英もそれぞれ一二〇箇から一三〇箇を消費してゐる有樣で、これでは恰も大人と子供ほどの違ひではありますまいか。

若し果物のそれの如く文化の程度が鶏卵の消費量に正比例するものと致しますと、今の状態では甚だ情ない次第となります。しかしこれは國情を異にし食物を異にしてゐることにも原因しませうが、その根本となるものは、從來日本人の鶏卵についての考へ方とその使用法についての過りなども大いに其の消費量を減じて居るやうに思はれます。

雷太郎物語

まさもと作　河野久畫

(12)

KOH.

一 雷太郎はその話を聞いて、一つその大男と力くらべをして見ようと考へました。「お父さん僕都へやつて下さい」

二 「大丈夫かへ」「乾度負かしてお目にかけます」雷太郎はお父さんの許しを得て早速都へ出かけました。

三 都では今大男が石を投げて居る所でした。身體程の大きな石を輕々とさし上げてそれを五六間も持ち歩き威張つてゐました

四 天子さまは國中から力の強い者をかり集めその男と試合をさせましたが誰一人としてその男を負かすといふ者がありません

鳥になつた子【1】

平方久直

或ところに、五平と云ふ爺さんがすんでゐました。

五平さんは、まじめ一方で、としはとつても毎日野良へ出て働くのでした。

それに爺さんは、自分のことばかり考へると云ふでなく、村のためには骨身を惜まず一生懸命だつたので、皆んなから「五平さん五平さん」と云つて可愛がられました。

こう云ふと、五平爺さんは大の仕合者のやうですが、たゞ一つ爺さんの胸の中には、淋しいくことが、いつも黒いかたまりのやうにこびりついてゐました。

それは、爺さんの一人息子の與太は、父さんに似ない道樂息子でおうちにあつた少しばかりのお金は、すつかり使ひはたし、今ではどこに行つたか行方も知れないと云ふ始末だつたのです。

村の者は「あんなやくざ者はみない方がよつぽど爺さんの仕合せだ」と云つてゐましたが、五平さんは時々與太のことを云つては涙を流すのでした。そして、鎮守の森のお掃除や村の仕事など「與太の分もおれが働くだ」と云つて汗を流して働きました。

どこでも年の暮と云ふと、戸締を忘れたり、火事を出したりするものです。

そんな時はいつも爺さんは、皆がそろそろ寢支度にかゝつた時分「カチカチ」と拍子木を打つて「火の用心、火の用心」と村を廻るのが常でした。

しんしんと寒い夜空に、五平爺さんの「ヒノヨージン」が、凍つてゆくやうに思はれました。

この聲をきくと村の者は、皆な「すまない」と云ふ氣になつて、寢床から這ひだして、かまどをのぞいたり、戸締をしなほしたりするのでした。

其晩はいつもより遲くなりましたが爺さんは、ギユツと冠をするさ、喉聲をふりしぼつて、「ヒノヨージン!」カチカチとでかけました。

あたりは靜かでした。爺さんの聲だけが、妙に大きくひゞくばかりでした。

だんだん廻つて、いつも來る村はづれの土橋の近くまで來ますと爺さんはギヨツとしてたちどまりました。

たしかに堤のあたりから「たすけてえつ」と云ふ弱々しい悲鳴が聞えて來るのです。

爺さんは、てつきり身投げとばかり大急ぎで飛んで行つてみるとそれらしい氣配がありません。

聲をすかし　聲の方をみますと——これはまた、古い柳の木の下から、細長い袋のやうなものが、ゆらゆらと川の流れにのびてゐるのでありました。

近よつてみると、白い布のやうに思はれたのは、なんと、ひよろくした、さあ、たとへて云つたら支那そうめんのやうな人間なので——。腰のあたりが、低く流れまでたれ下つた柳の枝に、くの字なりにひつかゝつてゐるのでありました。

そして、細いかなしげな聲でよんでゐるので、爺さんはおかしくもあり可哀想でもあり、ともかくもさつそくそこいらの棒切を拾つて堤の上にすくひあげました。

それからいろいろ介抱してゐるうちに、だんだんひよろさんも元氣をとりもどしました。

馬泥棒馬占山の夢

盗んだ名馬に打ち跨つて名妓委嬪を片手に擁して 勝つた勝つたの有頂天

【ハルビン發】チチハルは今や戰勝氣分で江省軍の鼻息頗る荒く殘留してゐる日本人に對し兎角輕侮の眼を向けてゐるさうだ、日本軍のチチハル進攻を必然と豫期し直にも陷落すること、考へてゐたのに兎に角日本軍の攻撃が一時中止されたので扨てこそ大勝利と錯覺を起したらしい、片腹痛い話だがハルビン邊の支那人迄が勝つた勝つたで有頂天になり黒龍江軍慰勞金の募集を初めるやら哈埠婦女協進會の秦素女士とかいふフラッパアが兵士慰問に出かけるやら大變な騒ぎで茲に馬占山の威名赫々昨日は北平の張學良から東北邊防駐江副司令官に任ずる電命を受けこれで完全に黒龍江省の全軍隊をその統制指揮の下に置くこととなり大得意で早速あらゆる軍事機關に通告を發したさうである。

◇

代理黒龍江省政府主席東北邊防軍駐江副司令官陸軍少將馬占山とはどんな男かその概略は既に北滿の花形役者として紹介して置いたが今度は少々方向を換へて認識不足な英佛の紳士諸君に支那の將軍と言ふもの、赤裸の姿を紹介して見やう、事は稍舊聞に屬するが本年三月ブラゴエシチエンスクから同地の巨商グラホフ外二名がモスコーでも名代の名馬グレエブシ外二頭と三十斤の砂金を持つて對岸の大黒河へ逃げ出して來たが、案内の支那兵に脅かされて砂金の半分は取り上げられたそれでも先づ命拾ひはしたといふので三人の露人達は兎に角支那官憲に護照の發給を願ひ出した所、捨賣りにしても四萬留の價値はあらうといふ名馬グレエブシに涎を垂らした黒龍鎮守使馬占山は護照發給の代償として一千元で讓れと申込んだが持主のグラホフから一千元は愚一萬元でも賣らぬと拒絶され亡命の徒のくせに生意氣千萬と有無を言はさず引捕へて六ケ月の禁錮に處し馬も金も皆取り上げてしまつた。

◇

驚いたのは哈爾濱に在つて父グレホフの到着を今日か明日かと待ち構へてゐた娘のナタアシヤ、泣く泣く黒河に赴いて釋放の運動に二ケ月も費したが一向效果が無い、そのうち對岸の勞農官憲からグレホフは五萬留の稅金を未納のまゝ逃亡したのだから本人の身柄諸共馬を返せと懸け合つて來た、こんな交渉こんな掛合には馴れつこの支那官憲、のんべんだらりと日を過ごすうち或日ハルビンに送るからと欺いて船に乘せ途中で無殘にも銃殺してしまつたのは今度の事變の起る少し前のことである。

◇

今馬占山はかくして手に入れた名馬グレエブシに跨つて黒省軍に號令し夜はハルビンの平康里から根引した名妓香蘭を擁して巫山の夢を結びつゝ日本軍何者ぞなどゝ寢惚けてゐるが、馬泥棒馬占山の榮華の夢が何時まで續くか、名馬グレエブシの脚進まず香蘭汝を如何せんと覇王氣取りの沒落の日も遠くあるまい、今チ、ハルに殘つてゐるのは貧乏人と兵隊許りで少しでも金のある者は皆何れへか逃げ出してゐる、一體これは何を暗示してゐるか馬占山も少し考へたがよからう。

撤兵反對の大デモ　十五日奉天にて

漸くホッとした北滿避難者

東支西部線から引揚げた邦人婦女子の喜び

【長春】東支東部線在留民の殆ど全部は馬占山の江橋砲撃と同時に哈爾濱に引揚げたが滿洲里以西の西部線在留民は時局が急轉の徵あるに鑑み漸次引揚げ十五日午前六時二十九分着列車を最後として全部の避難終了を見た、之等避難者の談を綜合すると

馬占山の積極的行動が日本軍を見事に擊破したと宣傳された爲め西部沿線各地居住支那人は祝勝氣分に亂舞し馬占山の名聲は一躍して北滿の天地に謳歌されるに至り從つて支那人の鼻息荒いこと夥しく日本人何[illegible]つた氣分で危險は衝突以來刻々に迫つて來た、吾々日本人は江橋の戰況が日本の不利などは夢にも思はないけれど西部に傳へられる情報は何れも支那軍の大勝で戰勝慰問團さへ送られつゝある騷ぎ方であつた、引揚げ途中は相手が支那兵のことであるから列車の窓は全部カーテンを下し出來るだけ日本人の乘車してゐることを見られないようにまた感付かれないようにして來たがハルビンまで着いたら全く蘇生した氣持になりました

避難者は長春から更に南下するものもあれば長春の滿鐵俱樂部に落ちつく者もあるが長春驛でも何れも日本に歸つたといふ安心の喜びが現れ殊に女子供はトテモ嬉しいといつた表情である

北滿避難邦人

【安東】滿洲里方面危險の爲め同方面居住の邦人婦女子三十四名は十四日午前七時五十分發の南行にて渦安したが同一行中には幼き子又は相當年齢の老人ありはたの見るのも氣の毒であつた

長勇會員の美擧

軍隊の後方雜務に使て貰ひたいと請願

【長春】長春長勇會では洮昂線の戰鬪が場所柄日本人の手不足で死傷者の收容その他後方勤務の雜務に軍隊自らを活動させることは兵力の少い我軍にとつて餘りに過勞でありまた少い兵力を更に減殺することにもなるといふことから軍務志願の請願書を提出したが義勇奉公の誠意に最近の美談である、奉天、長春等の如き附屬地附近に於ける戰鬪は如何に兵力が寡少でも軍隊は心置きなく銃をとつて鬪ひ後方雜務は全部軍隊外の人が爭つて勤務し得るも日本人の居住せない蒙古大平野の眞ん中に於ける戰鬪は軍隊そのものが總てをやつて行かなければならぬからその疲勞は想像外のものがある、こゝに長勇會（日露戰爭に出征したものゝみで組織せる會）は奮起したのであるが軍部でもその熱心を買ひ後方雜務を許すことにならうと見られてゐる、因に長勇會の請願書は

俯仰天地に愧ぢざる正義は萬難を排して貫徹すべきであり天人ともに憤るべき程の暴言暴行暴虐に對して正義自衛の行動を執るべきは當然過ぎる當然である我軍部が敢然起て此行動をされし以來席暖まる暇なき滿洲の天地に馳驅御活動の樣子を見聞し在留民として將亦國民として感謝措く能はざる處である國家危急の秋義勇奉公は建國以來吾等日本國民が子々孫々相傳へ常に覺悟する處で吾々長勇會員としては一層その感を深くし實に感慨無量なるものがある、依て現下の時局に際し會員同志百有餘名は相計り以て國恩の萬分の一にも報いんがため誠心御奉公致したく念願す幸ひ上司に於かれて吾等同志の意中御諒察を賜り何等かの御用に御使役を得ば之眞に吾等同志の本願とする處である何卒此處に名簿相添へ謹んで請願に及候也

尙長勇會では取敢ず有志三十名をして出動せしむべく既に準備を整へ許可の日を待つてゐる

本溪湖の示威

【本溪湖】本溪湖市民聯合會にては十五日午前十時より全市民擧つて本溪湖神社に參拜し國際聯盟理事會の蒙を啓くべき祈願を爲し終つて左記の宣言決議を爲し直にパリ芳澤大使及び本庄軍司令官に對し感謝、激勵の意を打電し全市民約一千五百名は騎馬先頭の指揮により旗行列の行進にて一大示威運動を爲した實に未曾有の盛事であつた

決議

一、吾人は滿蒙現下の實情に鑑み皇軍の自衛行動に對する國際聯盟及第三國の干渉を絕對に拒否す

二、皇軍の自衛戰線全滿に展開せられ我權益在滿邦人の生命財産危殆に瀕せる今日直ちに必要上の兵力を增加すべし

三、事苟も滿蒙に關する限り如何なる問題たるを問はず列國干渉を絕對に排擊す

四、帝國政府主張五大項目の實現を見る迄斷乎として撤兵せず

右決議す

吉林でも請願

【吉林】吉林居留民會に於ては十三日左の如き增兵要求の打電をした

我軍は時局以來全滿に亘る多數の支那兵及び匪賊の大部隊と對抗し夙夜內鮮同胞の保護治安維持の大任に當りつゝあり此の苦心は坐視するに忍びず即時增兵に就き御配慮あらん事を冀ふ

滿鐵婦人部總會

十五日撫順にて開く

【撫順】滿鐵社員會婦人部定期總會は既報の如く十五日午前十一時より撫順高女講堂で開催會員相競ふて出席頗る盛會を極めた定刻婦人部長齋藤せき氏（高女教諭）開會の辭を述べ中村貞子嬢の六年度上半期事業報告として現在部員數、委員異動、委員會開催回數、委員出張等報告次で趣味部に生花謠曲部の外コーラス、童話、習字、英語の四部を新設せし事、其他研究部事業部等に關する諸報告あり規約一部改正に移り今後は滿鐵臨時傭員、給仕、病院見習看護婦等も會員として取扱ふ事となつた續て前部長として功績大なりし酒井肇氏に感謝狀と記念品贈呈來賓植村高女校長「職業婦人と修養」の題下にこの思想的低迷期の危機に直面して日本固有の婦人特性の自覺を促しその特徵を發揮する事に於て職業上成功するのみならず一人の婦人としても人格的に完成する所以である、この自覺は婦人の社會的地位を高める上に於ても必要であると有益なる講演あり前部長酒井氏は時局に對し婦人の進むべき道を說き社員會婦人部は混亂せんとする現今婦人の思想善導の中堅たるべしと頂門の一針を刺す處あり各多大の感銘を與へ午後零時四十分休憩晝食歡談に各胸襟を開き同一時四十五分より偶々來滿せる現代全日本的童話界の泰斗日本放送局囑託安倍季雄氏の一時間半に亘る興味津々且つ有益なる講話があつた、その骨子は童話の起原とその社會的價値變遷を詳述童話と將來母性たるべき婦人との重大なる關係を述べ童話こそ「子供の精神的糧だ」と結ぶ次で仕舞その他餘興に交驩全員起立滿鐵精神に國歌齊唱、閉會の辭を以て同四時散會

遼陽でも市民大會

【遼陽】遼陽在住民は十五日午後二時から公會堂に於て市民大會開催田中地方委員議長座長席につき左記宣言を決議したる後渡邊遼陽社長、宮澤青聯支部幹事其の他時局に關する邦人の覺悟につき熱辯を揮ひ數百名の會衆は行列を整へ小旗を手にし行進歌を唱へて先づ遼陽神社に參拜祈願し忠魂碑に詣でて先烈の英靈を慰め市中を行列午後四時半頃解散した

宣言決議

一、吾人は時局に關し第三國の干渉を絕對に許さず

二、東洋平和の爲め滿蒙三千萬民衆の希望に添ふべく新政權を樹立すべし右決議す

遼陽市民大會

この際增兵はやむを得ぬ

林總領事安東で語る

【安東】林奉天總領事は急用の爲め十四日午前七時五十分發南行にて渦安東上したが驛頭には米澤領事、大津地委議長、高山署長、笠原副領事、その他の送迎があつた林總領事は僅かの停車中語る

約十日間の豫定で東上する積りです奉天方面も大分平穩ですが安心は出來ません夜など時々銃聲が起り氣持が惡い樣です最近國民も擧國一致の氣概になつて來た事は非常に喜ばしく思つてゐる、戰線も此頃は大分擴大し洮昂線方面の出動軍隊は寒さと陣中に於ける不眠不休の活動は實に氣の毒である、どうしてもこうなれば增兵は是非決行しなくてはならないであらう今度の十六日聯盟理事會が開催されるが天津方面の問題が惹起した後であるからどういふ風に動くか注目に値するであらう

鮮農達に溫突と仕事を

撫順署の暖い心やり

【撫順】撫順署高等及朝鮮人民會の避難邦農に對する至らざるなき溫情……撫順民會には現在尙二百卅餘名の邦農を收容してゐるが同所は板張煖房設備もない上彼等邦農は多年溫突生活が傳統的にしてゐる關係上日每迫り來る寒さに何れも震へあがつてゐるので全部溫突にしてやる事となつた、尙同所のみ約三百名は收容し得る廣さを持つがこの長い冬期間漫然と遊ばして置く事も經濟的に許さず且つ惡習慣をつける憂ひあるので以後道をやらす事にした、右に不遇の婦人等にも洗濯ふき掃除等を極安價でやらしたい希望故民會に電話一つでかけつけるから撫順在住者各位も邦農現在の境遇に同情し極力仕事を與へて頂きたいと

鮮人に牛二頭

公主嶺婦人義擧

【公主嶺】既報の如く公主嶺に避難し來りたる朝鮮人五百餘名は軍部、關東廳滿鐵等に於て最少限度の必需品を給與の一方教化團體關係者協議の結果避難鮮同胞救濟會を組織し各關係方面と連絡を保ち最善の方法を講じつゝある折柄公主嶺鮮人救濟會幹部の十日會は第二回を十三日開催時局に對し諸般の連絡及び突發事變に際しその心得等細大もらさず[illegible]後該會幹部の婦人發起となり避難鮮人の窮狀に同情し前記の如き最少限度の住居並に食糧品の給與に辛うじて生活を維持したるので結氷は目睫に迫る營養不良より生ずる疾病等を氣遣つた驛長久保田夫人を中心に各家庭の主婦は可及的日用消耗品其他に節約をなしての釀金により肥大の生牛二頭を購ひ慰問寄與したが避難鮮人等は支那兵匪の慘害に追はれ數十日間に亘り着の身着の儘所謂衣食住に極度の壓迫をうけ避難し來りたる昨今唯一の好物たる精肉の惠みに浴し久々の美味に感謝しつゝ舌皷を打つたと

三遺骨出發

【大石橋】去る十一月九日古城子に於て名譽の戰死を遂げたる當地獨立守備隊第三大隊故今井伍長故中村伍長故井口上等兵の遺骨は十五日第十二列車（午後四時十分發）にて戰友に捧持され出發した因に驛頭には戰友は勿論官民在郷軍人小學生其他驛口よりも各代表當地佛教婦人會員等長きホームを埋めるまでに多數の見送人であつた汽車が靜かにホームを離れる時感慨新なるものがあつた

戰死者告別式

【開原】開原守備隊最初の貴き犧牲者故陸軍步兵軍曹作本繁美君の告別式は豫定の通り十一月十五日午前十時開原守備隊營庭にて嚴かに盛大に執行された飯田中隊長先づ開式の辭を陳べ各宗僧侶の讀經終つて飯田中隊長田所第五大隊長外各機關代表の弔詞本庄軍司令官森守備隊司令官內田滿鐵總裁の弔電あり燒香終つて飯田中隊長の挨拶に告別式を終了し直に出棺火葬場に於て荼毘に附した

同軍曹は宮崎縣南那珂郡細田村の産にして本年廿一歳昭和三年六月現在志願兵として近衞步兵第三聯隊に入營同年十二月一等卒に昇進四年六月一日伍長勤務上等兵に進み豐橋教導學校に入り五年五月卒業と同時に歸隊し同年六月一日伍長を拜命同年八月一日獨立守備第五大隊第二中隊附を命ぜられ天資剛毅明晰上官の信望厚く同僚の敬慕を集め將來ある良士であつた滿洲事變勃發後奉天に紅頂山に長春に吉林に轉戰し十二日中隊の輕機關銃班長として出動不幸腹部貫通銃創を負ひ遂に戰死し護國の鬼と化す

戰死者の遺骨

【安東】奉天市內を巡視中不幸便衣隊に襲はれ名譽の戰死を遂げた步兵七十七聯隊武友榮上等兵の遺骨は十四日戰友川西伍長に護られ午前七時安東着驛樓上に設けられてゐた祭壇に安置在安寺院六ケ所の住持の讀經あり朝鮮より迎へに來安の別府軍曹に護られ同七時五十分發南行にて出發した

位牌安置式

【長春】長春高野山金剛寺では今回南嶺に位牌堂を建立し十五日午後一時より祝町太子堂に於て戰殁者位牌安置式を擧行したが滿洲開教監督を初め沿線布教師及長春各宗布教師多數參列して頗る盛會を極めた、式後四戶在郷軍人分會長その他の有志によつて時局感想談がありその終了後位牌は自動車で南嶺の位牌堂に送り安置護國の神として永久に祭られることになつた

沿線往來

▲首藤滿鐵理事　十四日安奉線にて內地へ

▲佐藤自耳義駐在大使　十四日過奉內地へ

▲金井鐵道省書記官　十五日來奉

▲佐藤滿鐵鐵道部次長　同上

▲中西敏憲氏（滿鐵文書課長）　十日遼陽へ

▲岡本小太郞氏（南滿教育主事）　沿線視察の途次十四日開原へ各學校を視察し即日南行

一忠親王の胸像記念碑
十五日旅順にて除幕式

【旅順】肅忠親王胸像並に記念碑除幕式は十五日午後二時から新市街王府邸隣接地に於て舉行今村祠官齋主の下に莊嚴裡に開式親王第十七子憲運子嬢に依つて幕は撤せられたる後司會者小平惣治氏の挨拶あり三浦内務局長、東畑市會議長、川島浪速（代讀最平氏）の祝辭あり一同玉串を奉奠拜禮の後閉式更に簡單なる神酒を戴ち解散、當日遺族側としは憲章（第一子）憲員（第八子）憲云（第十二子）憲芳（第十六子）其他婦人十餘名にて旅大間來賓の重なる者は三浦中谷兩局長、森本地方法院長、阿部泰東社長、大槻博士、圓丸大嶺山口金州南京書院長、永山旅順市長、東畑市會議長、大柳藤三郎、荒川狹治、萬羽甚七郎、中島比多吉、高野中佐、大塚分會長、水木要輔、宅島獵雄、米岡規雄諸氏を始め在旅知名士市會議員等百餘名に達した碑は五間四方の境内に遼陽産の石材高さ七尺三寸、幅二尺八寸に羅振玉氏の選文小平氏の執筆に成る物で彫刻は李東園氏の手に成り漢代の碑を模せる物、又胸像は高さ一尺六寸臺石五尺にて親王生前を彷彿せしめる精巧な胸像である、因に當日參列者一同に對しては記念碑繪本を贈與した

橋頭地委議長

【本溪湖】橋頭地方委員會にては十三日委員初會議を爲し正副議長左の通り決定した

議長　福地太三
副議長　村下荒雄

連山關地委議長

【本溪湖】連山關地方委員會にては十四日委員初會議をなし正副議長左の通り決定した

議長　佐倉熊治郎
副議長　大淵竹松

吉林

芳澤氏に謝電

吉林居留民會にては先般議員會の決議に基づき左の如く芳澤代表に謝電を發した

當地居留民一同は閣下の御奮鬪を感謝し飽まで嚴正なる帝國の主張を貫徹されん事を冀ふ

國民大會激勵

東京に於て開催の擧國一致の國民大會に際し同會より出席方勸誘し來れるも北滿目下の形勢よりして出席不可能に付き左の如き激電を十三日發した

本日の大會に就き御配慮を感謝し國民の決意を國際聯盟に徹底せしめらるゝ樣一段の御努力を冀ふ

軍隊給料支給

樺甸縣電燈廠長陳景洲氏は同縣駐屯軍隊の給料受領のため十二日來吉して種々長官に報告の後現に縣に於て支給しあるは官帖四百萬吊にして他に糧秣廠より六十萬吊を支給しあるも尚三百餘萬吊不足につき此の不足分を支給せられたしと請願したので長官公署にては之れを容れ吉林大洋の四萬元を支給した、因に陳電燈廠長は今回の異動に依る新舊縣長の引繼書類をも携出したと

學校續々閉鎖

依蘭縣立第五師範學校は各級を通じて時局以來續々登校せざるもの現はれ之れに伴ひ附屬小學校も閉校の已むなきに至つた模樣であるが目下の處時局は何等學校に影響せざれば速かに登校する樣通知を發した

官銀號分號

穆稜縣有志は先般來同地方に永衡官銀號分號の設置方を請願中であつたが、省政府はこれに對して鋭意調査中の處此程調査終了した結果設置の要なきものとして却下されたと

減收狀況調査

長官公署に於て最近調査する處に依れば吉林省城北第三區の各鄕村は殆ど大部分旅費料より土地を借受耕作して居る者が多いが今年は農作物の減收の爲め租稅の輕減を陳情するも多く故に熙長官は實地調査のため特に科員黃慶茲氏を派した

盤石縣長就任

新任盤石縣長何殿芳氏は先般赴任して居つたが都合上引繼は出來なかつたところ十二日正式に就任して各方面に通牒し長官にも十三日この旨報告して來たと

敦化縣長更迭

敦化縣長魏興沛氏は都合に依り辭職したので長官は同縣科長彭森氏を任命した、彭新縣長は事務の引繼を了し縣下各地を視察の上其狀況を十二日長官に報告した

軍政廳長代理

長官公署軍政廳軍務處長崔雲把の辭職に伴ひ其缺員を陸軍訓練處工兵科長杜華斌氏を當分代理せしむることにした

長春

長春警備協議

長春警備司令官は清水少佐の新任を見たが同司令官の召集によつて十四日午後一時より記念館に獨立守備隊長、憲兵分隊長、警察署長在鄕軍人分會長その他が集合警備上について協議するところあつた

北關夜話

十三日のこと、關東廳の松田高等課長時局で北滿沿線の視察も最も多忙を極めてゐる高等係の督勵で長春にやつて來た▲寸暇を盜んで南嶺の戰跡を一巡したがこの南嶺の激戰では何んといつても山形出身の公主嶺守備隊が一番の苦鬪を演じそれだけに戰死者の大部分も山形出身者であつた▲山形出身の松田課長、新しく樹てられてゐる墓標を見て堪らなくなつたと見え案内の春木警務主任が日も暮れるから歸路を急がせても墓標の前に頭を下げたなりいつかな立たうともせない▲君この尊い墓標の二つはオレの町の出身だよ、山形縣出身が十八名だ君どうして泣かずにゐられるものかオレは少し戰死者の冥福を祈りたいから▲大陸の中央、長春の一大平野に日は將に沈まんとする足許からは冷氣はヒシヽヽと攻め寄せる——匪賊と選ぶなき支那兵の毒爪に殪れたかと思ふさきは誠に感慨無量であつたであらう▲地を染めた地下の靈も松田課長の弔慰には喜んだであらうが墓前に焚かれた線香の柔かい煙は大空に向つていつまでも立ち上つた▲井上高等主任は范家屯の危機迫つたゝめ勇躍して應援に向つたが十四日夜一先づ歸署し高等事務を見ることゝなつた▲氏の留守で統制のとれなかつた高等も氏の歸署で一段の一致協力が期待されてゐる

滿鐵機關の營業は去る十三日官銀號より監督者を派遣し來り蠟燭その他の檢査を終り直に營業を開始し現物大豆の買付を始めた

本溪湖

新聞記者招待

開原地方事務所長小川卓馬氏は十一月十五日午後五時開原記者協會員を福賓樓に招き晩餐を共にした

實彈射擊演習

本溪湖在鄕軍人會にては十五日午後一時より神社山に於て演習實彈射擊を爲し大に士氣の緊張を計つた

撫順

學校に太陽燈

撫順永安小學校では徹底せる頭腦の所有者であり乍ら腺病質其他幾多虛弱兒の健康增進に淺野校長來任以來多大の注意を拂つてゐた、校醫嚴診の結果全校兒童中三百十名の虛弱兒を發見爾來肝油等の藥餌飲料を獎勵しつゝあつたが百尺竿頭一歩を進め肝油を執る一方太陽燈に依り人工的多量の紫外線を吸收せしめる徹底策を樹立京都島津製作所よりアクメ式人工太陽燈を取寄せ同校に總十二尺の太陽浴室を設け据ゑつけることゝなつた右は價格一千六百餘圓一回に三十五人照射し得るもので奉天春日校安東大和校の一日僅々四五人を照射し得るもの乃至大連六校のそれに比し遙かに優秀前記の如く斷然全滿一のものである、一兩日中着荷本月廿五日頃から使用し得る豫定人生成功最後の鍵は健康に在るの努力如何に依つては頑健なる身體となし得る殊に酷寒零下幾十度の滿洲に於ては健康に惠まれざる兒童の爲絕好の設備であると父兄連は頗る喜んでゐる

開原

村長に脅迫狀

開原縣尙陽堡村長宛に匪賊から此書面到着後十日間内に金票千五百圓を開原附屬地東公園（註中央公園）内に埋め置き分り易き認識票を建てゝ置けと開原支那局の消印ある脅迫狀が舞込んだ

獻金募集計畫

開原青年團は時局に鑑み近く幹事會を開催し軍事獻金を募集せんと計畫中である

公濟糧棧開業

滿洲事變發生以來中止であつた公……

幹事さ十名の常任幹事を指名し關屋地方事務所長、大串鮮銀支配人、玉木滿紡專務、渡邊遼東社長を顧問に推薦し、宮澤氏各支部から寄せられた祝電を朗讀次で田中地方委議長、關屋地方所長の祝辭の後左記宣言及び決議をなして支部發會式を了り直に臨時總會となつて時局問題を中心に演說會が催されたが各熱士共熱血ほとばしるかと思はるゝ熱辯を振ひ聽衆又頗る緊張裡に十時半閉會した

宣言

一、滿蒙三千萬民衆の希望に添ふべき中國本部政府と絕緣せる新政權の樹立を期す
二、中國本部における邦人生命財産營業の安固及市場の確保
三、ワシントン會議に依りて公約せられたる而も中國に依りて蹂躙せられたる山東諸懸案の解決
四、是等諸問題の徹底的解決を看る迄は斷乎として撤兵すべきに非ず
五、既に自衛戰線全滿に展開せられたる今日必要上直に兵力を增加すべし

決議

吾人は今回の事變に對する第三國の干涉を絕對に拒絕し既得權益の即時遂行を要望す
右決議す

鄕軍分會總會

遼陽在鄕軍人分會は十五日午前十時から公會堂に於て臨時總會開催細矢分會長の開會の辭に次で出席會員百五十餘名と來賓一同君が代合唱の後小池副會長は時局直後から分會員の警備勤務について谷田川評議員は奉天における全滿在鄕軍人大會の經過報告をなし議事に入り警備團編成と戰傷者慰問の件を議了し關屋地方事務所長、長山警察署長、竹森大尉の祝辭あり衛戍病院長、地方委員會議長、長の發聲で大元帥陛下の萬歲三唱て一同折詰の晝食に移り細矢分會長田中地方委員會議長は在鄕軍人會の萬歲を唱へて一時半解散した
當日の決議文は左の如くであつた

一、滿蒙現下の實狀に鑑み治安維持上速に所要の增兵を斷行せられんことを要請す
二、時局の變化に伴ひ全滿在鄕軍人協同一致軍部を支援して國難に當らんことを期す
右決議す

營口

營口警備演習

營口警備團の警備演習は十五日午後一時から非常サイレンを以て演習兵屯所後庭に非常召集を行ひ演習勤務につく前に小學校々庭に於て現役將校古川步兵中尉の未教育者に對する銃の操法、裝塡、抽出、照準、鑑査、射擊の三姿勢、照尺裝置、着劍、刺突及散解の要領等に關する教育あり終つて警備演習に入り警備團長樋口親藏氏、警備中隊長は高田初氏、第一小隊長山中氏、第二小隊長上原氏、第三小隊長黑木氏、別に機關銃小隊あり野砲一門も之に加はりたるが過日來遼河上流にて暴威を逞しうせし兵匪約一千名營口襲擊の目的を以て本朝來行動を起し田莊臺を過ぎ三家子に向つて前進中午後三時半頃には營口附近に達すべしとの想定急報に營口警備隊は救援部隊の到着まで約二時間之を支へざるべからざることゝなり直に豫定の配備に就き機關銃小隊は配備に任じたるが一部は鐵道線路を挾んで敵を邀擊するの姿勢を取り警備に水塔附近の……武器係、給與係、通信係、救護班等も設けられ各任務につき活躍し午後五時頃終了した

時局相談會

時局益々多端にして祖國存亡の一大危機に瀕り在滿同胞は一致團結以て祖國の難に殉ずるの一大覺悟……

金州

時局後援會

時局多端に際し各地共時局後援會類似のものを作つて献身的に目覺しい働きを爲して居るのに金州のみは從來等閑に附された感あり國民としての責務を盡す能はぬと言ふ事は甚だ遺憾さあつて金州在任者有志協議の上二三日中に具體案を作製の上愈々實現の運びとなつた

司令官の謝狀

先に金州市民會より關東軍司令官宛慰問激勵電を打電中の處この程左の謝狀が寄せられた
拜復　今回の事變に關し早速電報を以て御鄭重なる御慰問を忝ふし衷感謝候全軍士氣益々旺盛にして日夜任務に鞅掌罷在候間御安意被下度候尙今後共一層の御後援相煩度右不取敢御禮申上候匆々
　　關東軍司令官陸軍中將本庄繁

上京委員謝電

時局講演の爲め内地上京中の石本、小澤氏等に對し加世田金州市民會長より激勵電打電中の處十五日左の通り返電であつた
文見た、謝す、菱川大將には三日目にお眼に掛つた、今度の使命大半盡したと確心する、明日夜行立つ、途中名古屋、大阪言論機關を訪問、うらる丸にて歸る豫定

旅順

鄕軍警備演習

在鄕軍人旅順分會警備演習は十五日午前八時半第一中學校々庭に集合集る壯丁約三百餘名に達し大塚分會長より奉天に於て開催せる全滿總會狀況報告の後大谷要塞司令官は時局講演と共に大に激勵する處あり次で一部を新舊兩市街に配つて
時局の推移に依り便衣隊約二十名旅大に侵入せる模樣あり又今曉(十五日)所屬不明の飛行機二臺旅大上空に現はれた
その想定の下に警備配置につき水も洩らさぬ警戒振りを示した此間未教育者に對しては銃の操法狹撃、射擊野外勤務等を教授せしめ非常なる成果を納め斯くて正午警備を撤したる後分會長の講評閲兵式を行ひ午後一時元氣旺盛解散した

青聯結成報告

十四日僞行社に於て結成式を擧げた青聯旅順支部警備隊員は散會後一同白玉山に參拜結成報告を爲したが宣言文左の如し
現下時局の推移は益々險惡の途に進展しつゝある狀勢に鑑み市内の警備狀態は必ずしも將來吾人の樂觀を許さざるものあるを憂慮し茲に滿洲青年聯盟旅順支部を中心とする我が聯盟旗下に生死を誓つて聯盟員並に愛國の至情に燃ゆる同志を糾合して旅順義勇警備隊を組織し一朝有事の際は秩序ある統制の下に適切なる行動を以て其任務を遂行せんとするものなり、右宣言す
　　青年聯盟旅順支部

旅順奧村理事は十五日正午加藤警察署長を訪問同夜より實施する警備演習打合せを爲し同時に支部幹部は十五日午後二時から滿電樓上に於て配備警備の協議會を開催する事があつた

遼陽

青聯支部發會

豫て準備中であつた青年聯盟遼陽支部は會員の加入二百十餘名の多きに達し十四日午後六時半から公會堂に於て開催された
定刻先づ支部設立代表の吉村毅一氏が開會の辭に兼れて發會式迄の經過を報告し宮澤眞氏を座長に推し支部長の選擧をなつたが吉村毅一氏を滿場一致で推薦同氏快諾議長席に着き廿四名の

集金拐帶逃走

恩を仇で返す圖太い男、市内西五條吉田洋行では約一年前失職して途方にくれてゐる山東生れ孫鴻財(三七)を店員さして使つてやつてゐたが孫は十四日歡樂園同興盛方外十軒より金票百餘圓の集金をなし乘つて行つた店主の自轉車をも賣り飛ばし拐帶逃走、店主は憤慨してゐる

滿日案內

廣告部電話は三六九五　四四九一番です

◎二行◎　金九拾錢
◎被雇度五行迄　金壹圓五拾錢
◎十行迄　金參圓
◎十五行迄　金四圓五拾錢
◎二十行迄　金六圓
◎姓名在社は金三拾錢增

人事

富國　外務職員大募集　以下多數採用　明治電車通　富國徵兵相互

女中　さん入用廿歲前後　電五二七……

女ゲ　ーム取入用十五六歲二十四五まで　淡路町二七　マリー倶……

店員　三名入用十八歲より二十五歲迄身體强健要保證　西通三五番朝日舍ウ……

男女　募集午前中本人來談　四平街　中川商會　電六……

女給　さん入用優遇す　本人來談　三河町　日の出カフエー　電二一三……

英語　及數學教授　懇切指導す　特に初……　大連西公園町一〇五

和服　裁縫住込見習生十名　本人來談十五六歲よ……　磐城町二六　富田裁……

家政　婦附添婦募集及派遣　聖德街一丁目一六八　昭和家政婦會　電九七……

邦文　タイピスト養成（午前・午後・夜間）　山縣通日本タイプライター……

邦文　タイピスト　短期養成　大連大山通り　小林又七……

印書　邦文及英文タイプ　1應需　ピスト短期養成　監部通九六　英學會プリ……

英語　速成教授英文及邦文　監部通九六……

貸家

貸家　聖德街新二丁目四十……　平家新同樣　家賃三十五圓　電六八……

貸家　初音町南向日當良……　四畳、下四畳、二……　家賃廿八圓　電四八一五

貸間　讓家屯赤十字病院附……　同樣八、四畳、二階……　便付賃御相談に應ず電三……

貸間　六畳、八畳、十畳……　房付閑靜電園裏ゐ……　大黑町……

貸間　二階十畳マカナイ付の方　但馬町一六　松……

貸家　惠比須町四二番……　六、三、階下六、四……　賃三三圓

貸家　土佐町四二、二階建……　六、八階上六、四風呂……　附日當良賃四五圓電四三……

貸家　六、八風呂物置附……　家賃四〇圓庭廣し電四三……

貸家　一、二、三階洋室……　貸間家賃六〇圓廿圓……　町一一番重本ビル　電三……

新築　住宅スチーム水便……　各種格安櫻花臺停留……　電六……

貸家　玄關三、應接六居間……　間四畳、電燈、瓦斯……　便、ペーチカ付　電五五……

貸家　八、六、瓦斯水道ム付　連鎖街……

貸家　濱町七平家一戸建……　六三三日當最良……　庭付賃五〇　電七一二……

貸家　乃木町九番地……　家賃二十圓　電四八……

貸家　新築初音町南向日當……　し本床物置附八、六……　二、賃廿五、七圓電五……

貸家　八、六、二畳新築……　便風呂付　朝日町八番地　電二二〇……

貸家　向陽臺南向平家八……　四畳、二風呂水道……　電車便賃御相談電話二二……

貸家　大連神社東交通至便……　階下敷戶　電五四〇六番

貸家　信濃町一三五番アパ……　六・四畳・二・ス……　水便完備　電七〇……

貸室　室料五圓以上各種……　圓以上應需　櫻花臺……

貸家　光風臺一九九番八……　六、四畳玄關二疊……

貸家　八幡町四一、八幡……　ト談工、水便、瓦斯……　スチーム付　電五五七……

貸家　桃源臺六六平家八……　六畳、風呂、瓦斯、水道……　賃二五圓　電二一九〇……

南向　スチーム溫突付二……　料理飲食料館……　瓜眼安房アパート電二……

中島の征露丸

◇常識ある貴下のお胸のバロメーターにかけて他藥と比較研究して見て下さい
◇軍糧秣を初め被服什器何一つとして恐らく軍需品程嚴選されるものはありません軍隊では總て形式を避けて内容を尊びます軍隊で藥餌にしましても一旦軍隊で使用されたものならば安心してお用ひになつて十分です中島の征露丸は日露戰役當時必須の軍隊秘藥として方劑せられ、あまた貴重の勇士の生靈を保護して來た事によつて民間藥となつて以來も内容は軍需品當時のまゝでありますから益々信用を高めてまいりました。

適應症　急性慢性胃腸加答兒、胃痛、腹痛、霍亂、肺結核、肋膜炎、肺尖加答兒、氣管支加答兒、嘔吐、痔疾、溜飲、消化不良、食傷、水傷、齒痛等に效あり

定價　八十粒入金壹圓……

本舖　中島佐一藥房　大阪市天王寺……

SANTE

肺結核の革命的治療藥

藤澤醫學博士創見

愈々發賣さる

「サンテ」を實驗推奨せられたる

臨床諸大家（イロハ順）

醫學博士 生地憲氏
醫學博士 石山暢昂氏
醫學博士 濱田良輔氏
醫學博士 大國二郎氏
醫學博士 渡邊貞惠氏
醫學博士 川上理作氏
醫學博士 川村六郎氏
醫學博士 高島俊治氏
醫學博士 竹森啓祐氏
醫學博士 内藤業太郎氏
醫學博士 中村和雄氏
醫學博士 内田謙益氏
醫學博士 内野淺次郎氏
醫學博士 上森虎之助氏
醫學博士 黒岩文一氏
醫學博士 増田貞一氏
醫學博士 小松原謙三氏
醫學博士 芦名泰氏
醫學博士 佐藤弘氏
醫學博士 澤田四郎作氏
醫學博士 宮井茂吉氏
醫學博士 宮本博人氏
醫學博士 志賀費氏
醫學博士 森本正好氏
醫學博士 杉田貞之氏

『サンテ』發賣に就て

醫學博士　藤澤好雄

余が發見したる結核治療藥「**サンテ**」は治療界に貢獻すべき價値あるものと信じ之を發表したる處、果然、多數醫家諸賢を始め江湖一般より續々熱心なる御問合せに接し、如何に世人がこの種の藥劑を渇望しつゝあるかを知るを得て余の責務の一層重大なるを痛感したり。

然れ共、余は之を多量に製藥して供給すべき餘暇を有せざるを以て、友人小田醫學博士の推薦により、參天堂株式會社學術部に之が製藥頒布の一切を委囑する事と爲せり。幸ひに、本藥が治療界に於て結核撲滅に役立ち世を益する事を得ば、余の本懐之に過ぎざるなり。

本藥の名稱「**サンテ**」は、フランス語にて衛生又は健康を現はすものにして「健康第一」の警鐘たらしむべき本藥に冠するに最も適當なる名稱と思考したる次第なり。

◉先づ文獻に依りて諸博士推奬の聲を聴け

文獻送呈

生地博士並に諸博士の實驗報告書及び療養指針書御申越次第送呈す

十一月八日の本紙上に發表せられて最も世人の視聽を欹たしめたるニュースは、藤澤博士が結核治療藥を發見された記事である。

慘酷なる結核の病魔の手に掴まれて、日に〳〵薄れ行く前途の光明をヂッと凝視しつゝ、空しく病床に呻吟してゐる同情すべき患者諸氏にとつて、右のニュースが、どれ程大きな喜びと希望を齎したかは想像に餘りある所である。

結核、それは決して恐るべき病氣ではない。

恐るべきは、眞に信頼すべき結核藥が餘りにも乏しい事である。今まで、どれだけ多くの藥が結核特効藥と銘打つて世に現はれた事か。そしてそれ等の藥が、如何に速かに世から忘れられて行つた事か。

所詮は、今までの結核藥は、結核の根本的治療藥でなく、單に一時的に症状を抑へるだけに過ぎないものが多かつたからではあるまいか。

結核は、決して症状を抑へたからとて治る病氣ではない。

勿論、熱が高く、食慾進まず、盗汗甚だしく、下痢を伴ふ、などといふ場合に、患者の疲勞を救ひ、不快感を除く爲めに、此等症状に對する對症的處置を行ふ事の必要なるは言を俟たないが、此等の症状は何に因つて起るかと云へば、結核菌の産生する結根毒素の中毒に因つて起るものであるから、單に症状だけ輕減せしめ得たとて結核治癒の上には何等の効を爲さないのである。又、一時的に藥で抑へた症状は、原因たる結核が治らぬ限り、何回でも繰返して發現し來るは當然である。

それよりも、根本的に結核菌を絶滅し、結核毒素を排除し、結核病竈の本質的治癒を計る事の方が、どれ程重要であるか解らない。

斯くして病氣そのものが治癒に赴きさへすれば、區々たる症状などは、何等の處置を施さずとも、自然に消失して行つて、再び起る事はない。これこそ本當の治り方である。

藤澤博士が、早くよりこの點に著眼せられて、多年苦心に苦心を重ねて研究を持續せられ、遂に玆に結核の治療法を一新せしむべき治療藥の發見を遂げられた事は、國民保健上誠に慶賀に堪へない次第である。

新發見藥「**サンテ**」は、結核菌に對する殺菌と排毒兩作用を徹底せしむべく空前の創意に成り、その効果極めて顯著である。

世には往々にして、理論上効果あるべしと稱せられたもので、臨床上の効果擧らず、期待の裏切られるものがあるが「**サンテ**」に至つては、理論上はもとより、臨床上に應用して實に素晴らしい効果を示す事は、實驗者が總て驚嘆を以て報告せられる所である。

藤澤博士は、その報告書の中に於て、結核に對する自己の信念を述べ、本藥發見の苦心を多大の滿足を以て回顧せられてゐる。

其他二十數氏の著名なる諸博士が「**サンテ**」を臨床に應用して、如何にその驚異的偉効を讃嘆して居られるか、如何にその効驗に滿足して居られるか、委しくは各博士の報告書に依つて知る事が出來るが、斯くまでに知名の諸博士が口を揃へて賞讃せられてゐる事は他に全く例のない事である。

博士より本藥の製造頒布に就て御話のあつた時、本社が欣然その御交渉に應じた事は申す迄もない。斯くの如き權威ある立派な藥劑を取扱ふ事は、發賣者の名譽であると共に、責任も亦輕からざるを感ずる次第である。

本社は、飽くまでも患者諸氏の好伴侶となつて、結核の絶滅に努力せん事を誓ふのである。

◉**サンテ**には、應用の適切を期する爲め、**一號**（有熱用）、**二號**（無熱用）、**三號**（虚弱質用）、の三種がある。これも藤澤博士の苦心の現はれであつてピッタリ病状に當てはまる藥を選ぶ事が治療の促進にどれほど有効に働く事か云ふ迄もない事である。

◉**サンテ**は、各號とも、味緩和にして服用し易く、副作用、習慣作用、或ひは配合禁忌等の缺點のないのを特徴としてゐるから、他の藥物と併用する場合があつても何等妨げないのである。

【適應症】 肺結核、肺浸潤、肺尖加答兒、肺氣腫、慢性氣管枝加答兒、肺炎、濕性並に乾性肋膜炎、結核性腹膜炎、喉頭結核、淋巴線結核、腸結核、結核性下痢、肺門淋巴腺腫脹、脊椎カリエス、瘰癧、骨並に關節結核、結核性並に腺病性眼炎

【種類】
「サンテ」一號＝有熱期に適す
「サンテ」二號＝無熱期に適す
「サンテ」三號＝前記各適應症の恢復期並に結核性體質、腺病質、虚弱質、榮養不良に適す

【藥價】

種類	錠數	價格
「サンテ」一號	一二〇錠	二圓八十錢
	三六〇錠	八圓十錢
「サンテ」二號	一二〇錠	二圓八十錢
	三六〇錠	八圓十錢
「サンテ」三號	一二〇錠	二圓五十錢
	三六〇錠	七圓二十錢

御注文方法

◉御注文の際は必ず「**サンテ**」何號と御明記の事
◉御送金は振替貯金（大阪三五七番）御拂込か、又は郵便爲替御利用が御便利、前金の御注文には送料を要せず
◉代金引替便ならば御注文主にて送料御負擔の事

大阪市東區北濱一丁目

參天堂株式會社學術部

振替貯金大阪三五七番

健康週間

愈よ本日から開催
旅大・無料健康診斷・投藥
今夕ラヂオ放送

本社主催の健康週間は一般の異常な待望裡にいよく十七日より第一日の幕を開くことになつた、健康週間中に於ける各種の計畫はいづれも本社の多大な犠牲と關係各方面よりの絶大なる後援の結晶であるが、その劈頭を飾る十七日は正午より本社戸外宣傳隊が十臺の自動車をつられて市内各處を廻り五色の宣傳ビラを撒布する、又午前十時より午後四時半までは大連朝日小學校に於て太陽燈治療が行はれ、同時に別項の如き規定の下に午後二時より大連醫院始め市内各醫院及び齒科醫院に於て無料健康診斷、大連實業藥劑師會加盟藥局並に旅順宏濟藥局において無料投藥が始められる、健康週間中の一異彩たる衞生展覽會も十七日より開催されるが、十七日は特別招待日で、一般公開は十八日よりである、なほ午後六時四十五分よりは大連放送局より健康週間放送の夕べが行はれるが、プログラムは左の如くである

▲開會の辭（松山會長）▲講演「事變と健康」（滿鐵公醫協屋次郎氏）▲童話「人間征伐」（中日文化協會中溝新一氏）▲講演「齒と健康」（關東州齒科醫師會長日下卓四郎氏）▲音樂「戸外デーの歌」「體育運動歌」（神明高女生徒、關山民平氏指揮）▲講演「滿洲の冬と健康」（大連醫師會長辻慶太郎氏）▲閉會の辭（佐賀總務委員長）

診斷券注意

健康週間中の大事業たる健康診斷並に投藥は別項の如く十七日健康週間開始と同時に施行されるが、右に關する診斷券は十七日本紙朝刊に刷り込みのものゝ外に各區長より受持各戸に配布される筈で、診斷券使用に關する注意としては、診斷券の使用は十一月十七日より一週間で、市内各醫院並に各齒科醫院（本紙二面下參照）に於て毎日正午より午後二時まで無料診斷が行はれる、但し大連醫院は十七日より五日間で時間は午後二時より午後三時迄である、又診斷の結果投藥希望者は前記醫院發行の處方箋を持參すれば、本紙發表の大連實業藥劑師會加盟藥局（旅順は宮竹藥局）にて無料投藥することになつてゐる、但し高貴藥に限り實費を申受ることもある、なほ右無料診斷投藥は施療の如く考へる人も多い樣であるが、この催しは時局柄健康に關する注意を喚起すると同時に能率の增進を高唱する意味に於て行はれるものであるから、大いに診斷券を利用し、健康な者も一度は進んで醫師の診斷を受けられたい

江橋戰死者の遺骨長春到着

江橋の戰鬪で戰死を遂げた長春駐箚第四聯隊歩兵伍長月畑忠三郎氏の遺骨は十六日午後一時着列車で軍部及び官民多數の出迎へ裡に長春に到着した【長春電話】

英字まで讀む 三歳の神童
長崎醫大で舌を卷く

【東京十六日發】長崎市樺津町産婆大塚某方植村圭一（昭和四年十一月生れ）は片假名平假名は愚か英字アルハベットを讀みおまけに支那語まで口にするといふ驚くべき神童で各方面の話題となつてゐるがこれを聞いた長崎醫大小兒科部長平井博士がいたく心動かされメンタルテストを申込んだよつて同君は十六日醫大小兒科に出頭直に診察室で同博士を初め同科員その他多數立會でメンタルテストが行はれたが、片假名平假名は苦もなくパスし殊に「ア」については「アサヒビールのア」などゝやつてのけ更にアルハベットも美事パス、次に同君の着てゐる着物に染め拔いた模樣の中の「濱松風」の行書を鮮かな發音で「はまゝつかぜ」と答へ博士を初め一同の舌を卷かせて歸宅したが、博士は生後一年十一月でこんなに智能の發達した子供は初めて見ました、まさに神童の名に恥ぢぬとメンタルテスト滿點神童の折紙を附けた

皇后陛下より更らに繃帶三百卷を下賜
有難き御言葉も賜る

【東京十六日發】皇后陛下には日支事變以來在滿將士に深く御心をよせられ曩に傷病軍人に對して繃帶其他を御下賜あらせられたが今回重ねて繃帶三百卷御下賜の有難き御沙汰あり本日南陸相は御召により參内拜受したが 陛下にはその際特に事變以來日夜在留民保護に當れる將士に對し厚き御慰勞の御言葉があつた

國際列車の運行停止

【ハルビン十六日發】昂々溪方面における日支の形勢極度に緊張せるため十六日當地發の滿洲里方面行歐亞連絡國際列車は萬一を慮かり遂に運行停止となつた

東行列車遲着

【ハルビン十六日發】東鐵側入電による昂々溪附近沿線は十五日夜來非常な危險となつたのでハルビン向けの歐亞連絡列車は滿洲里で停車せしめた、その後の情勢は幾分緩和の樣子が見えたので該列車は滿洲里發十七日朝ハルビンに到着の豫定である

轉ばぬさきの健康診斷

愛國婦人會の兩代表 慰問を終へ來連
ゆふべ各婦人に迎へられ

愛國婦人會を代表して沿線各地の派遣軍隊を慰問中であつた男爵內山大將夫人訓子女史並に故宗像政氏未亡人ツタ子女史は愛國婦人會本部會計部長高橋誠一郎氏及び同會事務員飯高勇三氏附き添ひの上、十六日午後八時大連驛着列車で來連、驛貴賓室で大森理事夫人、竹中理事夫人、櫻井遞信局長夫人始め各婦人團體多數の出迎へを受け、直に自動車でヤマトホテルに投宿した、高橋會計部長は兩女史にかはり語る

今回の事變に於ける皇軍の努力に對しては母國上下共に深甚なる感謝を捧げる處でありますが吾が愛國婦人會では親しく軍部に接して感謝の意を述べると同時に、その勞を慰問する目的の下に內山、宗像兩女史が老齡ながら陸路渡滿、奉天、長春はじめ沿線各地に於ける皇軍を慰問したわけであります、同時に兩女史共各戰跡を視察致しましたが、非常な感銘を受ける所があり、歸國の上は婦人として如何にこの國難に處すべきか、愛國婦人會始め各婦人團體に對しその覺悟を述べる筈であります

なほ同代表一行は十九日出帆の定期船で歸國の豫定である【寫眞は右宗像女史左內山女史】

下關市議殺害

【下關十六日發】十六日午後五時十分下關市會休會後市議山下富太氏（地方無產）が階下に降りるや一名の怪漢現はれ氏の腹部に短刀を突き刺し卽死せしめ逃走した、犯人搜査中

故佐藤氏葬儀
十九日に執行

去る九月十九日ハルビンから大連への歸途東支線一間堡驛で不幸支那敗殘兵のために拉致され遂に行方不明となつた滿鐵ハルビン事務所技術員佐藤忠氏の葬儀は來る十九日午後三時半から大連滿鐵協和會館で滿鐵ハルビン事務所々葬を以て行はれることゝなつた

交代部隊出發の狀況を放送
けふ大連放送局中繼

十七日午後二時より三時迄及三時二十分より四時迄滿洲へ派遣部隊出發狀況を廣島放送局より（宇品中繼）放送する旨通知を受けたので大連放送局に於てもこれを中繼放送することゝなつたが、晝間のことでもありまた始めての試みでもあり完全の成績を得べく目下極力その準備中である、なほ右により三時半の相場及びニュースは午後四時より放送する由

解說者、技師の試驗制實施
映畫界の刷新に力瘤

關東廳保安課では大連市内の各活動常設館の解說者及び映寫技師の營業認可に際し、內地都市と同樣試驗制度を實施すべく目下研究中であるが、これが前提として大連署では中央館、濱藝館、帝國館の新築館及び大日活、常盤座、電氣館の六館に對し現在雇傭中の解說者映畫技師の履歷書を提出せしめ、これによつて原籍地、前住所等に身元照會を發しその結果不適任と認められる者に對しては解傭又は注意を與へることゝなり手續を執るところあつたが、新裝成れる大連映畫界に人事に關する刷新まで行はんとする監督官廳の態度は斯界廓清のため注目されてゐる

健康週間診斷券
住所
氏名
年齡　歲

安東地委議長

安東地方委員の初會議並に正副議長選擧は十六日午後二時より地方事務所會議室にて開催、選擧に移つたが議長には八票で高橋貞二氏副議長七票で南亭氏の兩氏が當選した【安東電話】

軍隊警官慰安映畫

法律時報社主催滿鐵後援の軍隊及警察官慰問映畫大會は過日來非常に成功を收めてゐたが、いよく十五日より第三期映畫會に入つた映畫は從來通り日活作品で、開催地並に期日は左の如くである

奉天（十六、十七兩日晝夜）、安東（十八日）、撫順（十九日）、瓦房店（二十日）、金州（廿一日）、貔子窩（廿二日）、旅順（廿三日）大連（廿四、二十五兩日晝夜）

浪華洋行增築披露

豫て增築中であつた浪華洋行本館はこの程竣成したので、十五日午後六時から扇芳亭に於て浪速町各商店主其他關係者七十餘名を招待披露宴を催した、宴中赤松浪華洋行主及大阪本店主の挨拶があり、一同萬歲を三唱して九時盛會裡に閉會した

小型ラヂオ

愈々ラヂオの時期となり三菱商事會社が米國エコホン會社特製エコホンラヂオ器を新輸入し目下豫約募集中であるが八球、七球、四球式の優秀品の廉價で好評を博してゐる

訂正 十七日々附夕刊小說暗流岡修繕館の二段目十六行目より一面所載東亞の謎と相違し讀者に對し多大の不滿足を與へたるにより十八日々附夕刊續きをトップに掲載致します

市役所で推薦した 大連一の健康兒
男子常盤校 安東壽一君
女子大廣場校 岡田文子孃

大連一の健康兒 右 安東壽一君 左 岡田文子孃

健康增進のため大連市役所では市内十二小學校の尋常六年生にして各校より推薦された選出兒童七十二名から大連一の健康兒男女各一名、優良兒童男女各五名を詮選しこれを表彰すべく五日以來審査委員を舉げ引き續き愼重審査中であつたが十六日の審査會を最後としていよく大連一の健康兒は常盤小學校の安東壽一君と大廣場小學校の岡田文子孃と決定その他の優良兒特選男子二名、女子三名並に優良兒準特選男子三名、女子二名も左記の如く決定を見審査委員長關東廳武田學校衞生技師よりそれぞれ發表された、なほ右健康兒は十七日午後二時半より彌生高等女學校講堂に於て表彰される筈である

大連一の健康兒

▲但馬町二四 常盤小學校 安東壽一（滿十二年三箇月）身長一四七、七體重四二、三胸圍七三、一座高七九、六發育合計點四六榮養指數一〇二

▲若狹町二丁目四五 大廣場小學校 岡田文子（滿十二年一箇月）身長一五三、四體重四五、四胸圍七一、八座高八〇、三發育合計點四九榮養指數一〇〇

優良兒特選

▲大廣場小學校峰本彦三郎（十二年五箇月）▲沙河口小學校大石滿夫（十一年九箇月）▲大廣場校永井喜久子（十二年）▲朝日小學校鈴木まさ（十一年九箇月）▲常盤小學校星野ひさ子（十一年九箇月）

優良兒準特選

▲南山麓小學校中村靜見（十二年）▲春日小學校緒方守（十二年三箇月）▲嶺前小學校淺堀正久（十二年一箇月）▲大正小學校宮坤通子（十二年五箇月）▲春日小學校宮前滿子（十二年五箇月）

愼重な態度で嚴重に審査
武田審査委員長語る

審査委員長關東廳武田學校衞生技師は左の如く語る

審査項目は內地と略同樣であるがまだ內地で試みてないレントゲンの檢查や榮養指數等も新しく加へて寧ろ內地よりは嚴重であつた、從來兒童には多少とも缺陷があり勝ちで發育優れてゐても缺陷のためオミットされた者相當多かつた、今回審査した十二名の兒童も必ずしも完全無缺な健康兒童でなく何かしら若干缺陷を持つてゐるその缺陷が極く輕度であつて殆んど障害と認められないのを合格させたもので各審査員とも非常に愼重な態度で完了した、從つて結果には少しも遺漏ないと確信してゐる各審査員が遺憾に思つた事は各學校が推薦する際審査が稍々粗漏の嫌ひがあつたではないかといふ事である、一面主催者側の主旨が徹底してゐなかつたかも知れないがその結果外見非常に發育の好い兒童が色盲であつたりトラホームであつたり又附屬部の骨が突出して居たりして第一回の審査でオミットされて了つた、來年度からは學校に於ける審査も精密にして貰ひたい、それから斯かる事業はやりつ放しでは業蹟も舉らないから主催者も審査員も第一回、第二回の催し、並に內地外國に於ける成績と比較對照し趣意の徹底を期して兒童に於ても表彰されたからつて安心せず益々健康に留意し表彰されない兒童はまた表彰された健康兒を模範として健康增進に努めて貰ひたい

入學して後强くなる
安東壽一君

大連一健康兒男子推薦者安東壽一君を若狹町二ノ四五安東商會に訪へば、壽一君とお母さんの咲子さんは知人からの喜びの電話にニコくしながら

壽一は滿洲ッ子でして私達が結婚してから十年目にやつと生れた一粒種です、そのため學校に上るまでは無茶苦茶に可愛がり過ぎ、小學校の入學の時は受持ち先生からもやしみたいな子だと笑はれた程です、その後は全く先生のおつしやる通りにして運動は何でも選手になるならぬは別問題として遣らせ、學校から歸つて來ますと、勉强をする前に努めて戶外に出て運動をするやうにさせました、お蔭さまで今回健康兒として表彰されるやうになりましたが、これは皆學校の先生のお言葉に從つただけなのです、今常盤小學校の六年生です、この丈夫な體でみつしり勉强さして、來年は中學の試驗を受けさせたいと思つてゐます

特別健康に注意せぬ
岡田文子さん

市內但馬町二四の岡田文子さんのお宅を訪へば、お父さん富太郎氏は文子さん始め多くのお子さん達に取卷かれながら、流石に嬉ばしげに

文子は今度で二度表彰されることになりました、以前は本年六月朝日新聞社の健康兒の表彰の時でした、私のとこでは別に子供の健康に特到の注意もしてゐませんが、お蔭さまで子供は皆丈夫にどんく育ちます、私は特別の注意もしませんがかはりに子供達の仕たがることは成るべく勝手にさせてゐます、文子も琴や三味線等に興味を持つてゐるので、大いにやらせてゐます遊ぶのもよく遊びますが、流石女の子でして、姉達と一緒になつて色々弟の面倒を見たり、家事を手傳だつてくれたりしますが親としては嬉しいものです、今回の表彰の如きは一つに受持先生のお力と感謝して居ります

上海各店頭に不買日貨標語

【上海十六日發】抗日救國會の移轉に依り上海商務會は十五日各組合に對し「不買日貨」の標語を印刷し各店頭に貼り出せと通牒した

立川京城間往復飛行
立川飛行聯隊

【立川十六日發】立川飛行五聯隊は時局に鑑み十二月二日より十一日まで五日間づゝ二回に亘り立川京城間往復飛行を行ふことゝなつた、參加飛行機は八機乃至十六機、鈴木中佐指揮下に行ふが今回は地上勤務員その他の出動をなさず空中勤務員のみで一切を處理するはずでこの成績は頗る注目されてゐる

豪遊客は泥棒

市內宏濟街食堂數十四號にて數日前より豪遊してゐる支那人があるのを小崗子署員が探知し十五日夜同地平和街四番地先を徘徊中を同署の田切刑事が發見引致して取調べた結果この男は旅順管內王家店會生れの住所不定孫天福（二三）と言ふ本年九月以來金錢を使用して忍び込み窃盜の常習犯で市內各署で目下極力搜査中の者と判明したが係は現在まで前後二十回被害高約八百圓を自白してゐるがなほ餘罪ある見込で嚴重取調中

出征某將校の話
—支那將校の—

中には日本兵は恐らく實戰に馴れてゐないから日露役當時程强くあるまいなど、蟲の良い觀測を下す者もあつたらしいが數十倍の敵を擊破する我兵の强さには全く度膽を拔かれたらう。

◇

何しろどんな若い兵士も一時間位も砲彈の唸り聲を聞いてゐると忽ち百戰練磨の古强者と同じ强さになつて了ふから驚くよ、これは矢張り滿洲に流した十萬の先輩の血潮が兵士の胸に蘇るんだね。

◇

尤も出征當初自分は近頃一般の思想が變つてゐるから戰地に於ても果して日露役當時のやうな絕對的服從の下に決死的團結が出來るかどうか多少心配せんでもなかつたが、之は全く杞憂に過ぎなかつた。平常小生意氣な議論をしたり多少赤化したやうな人物が却て勇敢だつたのには驚いた。

◇

それで如何に左傾主義の尖銳分子でも戰線に立たせたら大砲の音を聞いただけできつと心奧にひそむ大和魂が一時に爆發して馬鹿な思想を吹き飛ばし初めて日本人としての意識をハッキリ感ずることになると信ずるよ」と何と賴もしくもあり愉快な話しやないか。

滿鐵哈爾濱事務所員佐藤忠儀九月十九日東支線一間堡驛に於て遭難行衞不明と相成候爲爾來極力搜索に努め候も遂に發見致さず候仍て來る十一月十九日午後三時半より大連滿鐵協和會館に於て當所々葬を以て葬儀執行可仕候間此段生前辱知諸彥へ謹告仕候
昭和六年十一月十七日
南滿洲鐵道株式會社
哈爾濱事務所長　宇佐美寬爾

曙の鐘 (111)

倉田潮
河野想多畫

秘密の部屋(二)

「春木さん、春木さん」

と低い聲に呼びかけられて、春木はひやりとしてあたりを見廻した。誰もゐない、何の物音もしない……

「氣の迷ひではないか」

と思ひながらも、春木は全身の神經を耳に集めて、氷柱のやうに部屋の中に突つ立つてゐた。と、その瞬間に、

「春木さん、春木さん」

と再び低く細い聲だつた。

我知らず身を縮めながら、今度は一層丁寧に部屋ぢうに眼をくばつた。たえ子だらうか、さもなくば壯三だらうか、それとも淺輪か……春木の上半身ははずみ上る呼吸に波を打つやうにゆるいで見えた。が、間もなく彼は今自分の這入つた扉のすきから、女の首が突き出てゐるのを見て、ハッとして一歩身をひいた。胸が早鐘のやうに驚いで、烈しい目まひで脉が上に反るやうな氣がする。

でも、じつと、じつと眼を定めて其の女の顏を見つめた。たえ子ではなかつた。顏には眞白に白粉がぬられて、髮はつぶし島田に結はれてゐる。

「誰だ」

眩しい灯の光りにすが眼をしながら、春木は低くうなるやうに云つた。その聲を聞いて初めて安心したやうに女は全身を部屋の中に入れながら、

「私よ」と云つて笑つた。「やつぱり春木さんだつたわね」

「誰だ」

「お夏よ」

「ああ……」

と明るい灯をあびて笑ひながら近づく肥つた女の姿を、あきれたやうに見守つてゐたが。

「何うして……」

「何うしてつてここは私の方から云ふ言葉よ」

と云ひかけて、思ひついたやうにお夏は扉のところまで走り戻ると、内からガチャリと鍵をかけてまた戻つて來ながら、

「私、下の部屋で、口論を聞いてゐながら、あなたらしい人が忍んで來てゐるのを見て、何うしてたらうと思つたのよ。それに、あなたはこつそりとまた五階に忍んで行くぢやありませんか。私、それを見るとまた何うした譯だらうと思はずにゐられなかつたわ。でも今この部屋で確に春木さんだと知つた時、私、あなたが何うしてこの五階に上つて來たか、その譯がハッキリ判つたのよ」

とお夏はにこやかに笑ひながら春木の側に身をよせて、

「春木さん、あなた、たえ子さんを連れ出すつもりでせう」と大膽に男の手をさつた。「私、智慧をかしてあげるわ」

「あなたが……」

と春木は驚かずにはゐられなかつた。

「さうよ。私が……」と彼女はまたこぼれるやうな笑ひを漏らして

「でも、私がたえ子さんを連れ出す手助けをするのは、正直に云ふと、あなたの爲めでなくて私自身の爲なのよ」

と、たえ子をここへ連れこんだお冬の肚は、關太郎の愛をお夏から奪ひ去らうと云ふ點にあるとの事を詳しく打ちあけて、

「だから、私、あなたにたえ子さんを連れ出して貰ひ度いのよ」

と云つた。春木は重ね重ねの偶然の幸福を喜ばずにはゐられなかつたが、

「たえ子さんは一體何處にゐるんでせう」

「今逢はせてあげるから、なる可く早く逢つていらつしやい」

と云ひながら、お夏は輕く肩を叩いて、春木の側から走り出すと正面の壁の右側の小さいボタンを右手の母指でグッと押した。と、壁の四分の一が扉になつてゐて、黑い襖のところからズズ……と靜かに内側に開いて來る。春木はそのすきから中に潜りこんだ。

Sow

けふの放送

大連 JQAK

十一月十七日

▲午前七時 ラヂオ體操
▲午後六時三十分 健康週間の夕
ニュース
▲講話「開會の辭」滿洲日報社長 松山忠二郎
▲同「事變と健康」滿鐵公醫協屋次郎
▲童話「人間征伐」中日文化協會 中溝新一
▲講話「齒と健康」大連齒科醫師會長日下卓四郎
▲合唱「戸外生活奬勵行進歌」「體育運動歌」大連神明高等女學校生徒、指揮園山民平
▲講話「滿洲の冬と健康」大連醫師會長辻慶太郎
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK

十一月十七日午後六時三十分

▲講演「滿洲の古代遺跡を探査して」文學博士鳥居龍造
▲放送歌劇「コルヌベイルの鐘」(プランケット作)清水金太郎譯詞 第一幕の一「コルヌベイル海岸」同の二「雇人市場」第二幕「コルヌヴイル城内」村のやくざ娘孤兒のセルポレット(清水靜子)侯爵家の舊秘書官守錢奴のガスパール(清水金太郎)村長(原田潤)若い漁夫ジャングルニシユ(松山芳野里)リユスネー伯爵の姫ジエルメン(平井美奈子)コルヌヴイル城主アンリー侯爵(內田榮一)其の他、ヴオーカルフオアー合唱團伴奏東京ラヂオオーケストラ、指揮篠原正雄、放送指揮伊庭孝
▲ラヂオコメデー「ベビーゴルフ」(北村久夫作)第一景「或るゴルフ場」第二景「雪江の家」第三景「紺野のアパート」第四景「或るゴルフ場」紺野の叔父さん(小堀誠)紺野初太郎(村田初太郎)矢崎雪江(橘薰)妹多鶴子(村田竹子)ゴルフ場の客(本郷道雄)外に郵便配達

滿日柳壇募集課題

◇題「暮氣分」「皮肉」「面子」
◇締 十一月二十五日着便
◇句 各題五句必ず別紙のこと
◇宛 大連市能登町十高橋月南

滿洲日報

雨か風か、けふ再開する三回目の聯盟理事會
各國代表わが主張を理解し支那の要求を採擇せぬ模樣

【東京十六日發】最後の局面打開を圖るべき日支紛爭問題に關する聯盟第三回の理事會は十六日夜午後四時（滿洲時間十六日午後十二時）パリ外務省時計の間で開かれることゝなつたが、最近確聞するに、英代表サイモン、伊代表シャローウエ、スペイン代表レルー氏等はいづれも各國駐在帝國使臣に對し日本の主張を理解するに至つた旨述べてゐるので理事會の態度は極めて好意的、協調的となつたと見られてゐる、しかし理事會には何等成案なく十六日の理事會は經過報告の後一旦休憩し一方松平、ブリアン、サイモン、ドーズ氏の間に種々の解決案が評ぜられ、左の最後案を得て理事會を再開し最後の幕に入ることとなつたと傳へらる

一、日本の要求する五大綱に關する日支直接交渉と日本軍撤兵に關する直接交渉と併行して行ふ

一、日支直接交渉を撤兵の先決要件とすることを認む、右交渉にはオブザーヴアーを出席せしむ

而して馬占山の態度如何は理事會の形勢を一變せしむべく、また今後理事會は支那の聯盟規約第十五條の發動要求を採擇せぬ模樣である

撤兵強調の非を悟る
聯盟の空氣漸く日本有利

【ジュネーヴ十五日發】聯盟當局方面でも滿洲の事態が漸く明かになると共に紛爭の解決を圖るには先づ單に日本軍の原駐地撤兵を強調する如き從來の立場を改めて廣汎なる見地から問題の根本にぶつかつて行かねばならず關係各案件の解決は相當の時日を以てせねばならぬといふ意見に傾いて來た、而して各國代表共單に日本軍の撤兵を以て紛爭が完全に解決されるものでないといふ事を認めると共に之が解決は日本側の要求する如き何等かの有效な保障が必要との說が有力となつた

飽迄五大綱確認主張
理事會に對するわが態度

【東京十六日發】十六日の聯盟理事會及これと併行して行はるべき政治的會商において問題となるのは日本軍の鐵道附屬地內撤兵問題であると見られるが、これに關しては屢々聲明せる如く

一、日本軍の附屬地外駐屯は滿洲の治安維持に任ずべき實權者なきため邦人の生命財產保護上已むを得ぬ

一、一部地方は既に撤兵を實行せること

一、全般的撤兵は日支兩國民の感情融和を最先決條件とし、この故日本は先づ支那側が基本的五大綱を確認將約せんことを要求してゐる

この根本的主張を以て今後も一貫して何等讓るべきものなく況んや日本軍の期限附撤兵の如き安協案は總て一蹴する方針に決定してゐる

滿洲より母國への夕

十五日午後九時から行はれた奉天放送局の「滿洲より母國への夕」の放送は大連放送局でも前總の中繼放送したが突嗟で試驗を充分行ふ暇も無かつたにも拘らず感應は割合良好で奉天の緊張した氣分を味はひ得たが大連放送局としては奉天の中繼はこれが始めてゞ良い經驗を得た譯である（寫眞は奉天春日小學校における放送の夕の聽衆と壇上の本庄軍司令官（右）と內田總裁（左））

袁于兩氏謝意

袁金鎧、于冲漢兩氏は十六日午前十一時奉天ヤマトホテルに內田滿鐵總裁を訪れ目下の各般の事情に就き會談しなほ事變直後における各方面に對する滿鐵の犧牲的援助に對し謝意を述べた【奉天電話】

各國代表續々パリに到着

【パリ十五日發】列國環視裡に三度日支紛爭の平和的處理案を審議する聯盟理事會を明日に控へ各理事國代表は續々パリに乘込みパリの國際政局は今や極度の緊張を呈すに至つた、ポーランド代表ザレスキ外相、イタリー代表シャローヤ氏、スペイン代表レルー外相等は既にパリーに在り本日午後五時三十分には英外相サイモン氏がロンドンから到着、一方松平駐英大使もパリに入り、聯盟育ての親として特に今回もサイモン外相の輔佐役としてパリに乘込むサレム卿、ドイツ代表ビューロー外務次官も今夜到着の筈

政治家會議の成行
問題解決上重大視さる

【東京十六日發】聯盟理事會は三度滿洲事變解決策を議題とし愈々本日パリ佛外務省時計の間で開かれる、集まる者十四理事國代表、日本芳澤大使、英サイモン外相、佛ブリアン外相、支那施肇基代表等何れも世界一流の政治家の顏合せとなる、今回こそ聯盟としては處理をつけねばならないとの決意を以てゐるのでこの會合が如何に展開して行くか注目されるが、この會議に對する日本の對策は既に政府より幾度か世界に向け聲明せる根本方針を遂行する事にある、從つて聯盟がこの會議で從來採つて來た態度を訂正して安協的誠意を示さざる限り局面の打開は期待し得ない譯であるが、會議の開催に先立つて關係國政治家の間に行はれた政治的協議は安協案發見のために事實上右理事會と併行的に行はれる政治家會議は問題解決の重點とも見るべくこの成行は特に一般から重視されてゐる

英代表米大使
松平大使會談

【パリ十五日發】日支紛爭の平和的處理案に局面打開の希望を輿へるものとして多大の注目を惹いてゐる政治的交渉はロンドンからパリ行の途次松平大使と英外相サイモン氏との間に引續き行はれ兩氏は船中並に車中で長時間に亘り密議を凝らしたがパリ到着と共に松平大使はワシントン駐劄當時よりの舊知米國代表ドーズ駐英大使を訪問之亦長時間に亘り會談を遂げたが此等の會談は重要視されてゐる

出席各國代表

【東京十六日發】十六日よりパリで開催される聯盟理事會に各國共一流政治家を出席せしめんとしてゐるが今日までに外務省において判明した各國代表左の如し

英　外相サイモン氏
佛　外相ブリアン氏
獨　外務次官フォン・ビーロー氏
伊　上院議員シャーローヤー氏
スペイン　外相レルー氏
ポーランド　外相ザレスキ氏

其他諸國代表は大體前回と變りなき模樣である

サイモン外相
ブ議長會見

【パリ十五日發】英國代表サイモン外相は明日午前ブリアン議長と會見する事となつた

米大使は出席せぬ
隨行員の言明

【パリ十五日發】施肇基氏は本日正午駐英アメリカ大使ドーズ氏と會見、日支紛爭に關する支那側の態度を說明、諒解を求める處があつた、なほドーズ氏の隨行員は記者に對し左の如く言明した

ドーズ大使はなほ數日間パリに滯留する筈で、同大使は理事會には出席せぬが、理事會が同氏に意見を求むるが如き場合には意見を提出する事があるかも知れぬ

英紙報道の安協案

【ロンドン十五日發】デーリー・テレグラフ紙外交記者の探聞する處によれば十六日パリで開會の聯盟理事會において左の安協案が提出さるゝことに日、英、米三國代表の會談の結果決定された模樣であると

日本は撤兵の公約を更に反覆言明す、但し撤兵に對しては別に期限を附せず、聯盟並にアメリカが承認せる中立監視員の監視の下に撤兵す

なほ日本の日支條約に關する要求に對しては必要の場合ヘーグ國際司法裁判所の判定を仰ぐ事を提議するものと諒解される

馬占山全軍に對して日本軍總攻擊を命令
我當局の通牒拒絕に決定

【ハルビン十五日發】支那側情報によると馬占山は軍事會議の結果、日本政府の通牒を拒絕するに決し、十六日未明を期し日本軍の總攻擊を全軍に命令したと

馬軍陣地構築を急ぐ

昂々溪南方の敵陣地はその後每夜に亘り增强工事を進めてゐるが十五日は既に陣地各要部は互に連接せられ連絡網狀に完成せられた、そして大興屯、小興屯、三間房附近の陣地線は最も堅固にして此線以北に數百米乃至數キロをおいて更に三十の陣地を構築せられつゝあり以上の如く黑龍江軍は殆ど無休の狀態にて戰鬪の準備を進めつゝあり、彼我第一線は時を經るに從ひ益々活況を呈しつゝあると【奉天電話】

馬占山に誠意無し
我軍は飽迄事態の擴大を避く
關東軍當局の方針

馬占山の盲傳し居る所謂日本軍の通牒に關し關東軍當局では次の如く語る

關東軍は黑龍江馬占山の宣戰布告的挑戰行爲あるも、なほ事態の擴大せざらんことを欲し十一月十一日日本軍は馬占山に黑龍江軍の挑戰反信的行爲に關して最高指揮者として責任を問ふ意味において下野を促した、又日本軍に對する脅威を除くため馬占山軍の齊々哈爾撤退を要求し同時に一般民衆の經濟生活と交通とを容易ならしめんため洮昂線の完全なる開通を要求した、然るに彼は各項目に對しこれを峻拒し何等誠意の認むべきものなく然かも反問するに政權を張海鵬に讓るや或は日本軍に讓るや等の奇問を以てした、こゝにおいて日本軍は十三日夕刻更に馬占山に對し政權授受の如きは軍の關知するところにあらず、殊に日本に政權授受の質問を發する如きは眞面目を缺くこと甚だし、要は黑龍江軍最高指揮官として誠意の披瀝を要求するにあると通告した、然るに馬占山は十二日に發したる關東軍の通告を以て最後通牒なりと宣傳し日本軍を誣告しつゝあるも軍の意圖は上述の如く實に平和裡に解決するにあり、次に軍は十四日陸軍大臣の意圖を體し更に

一、馬占山軍のチ、ハル以北及び原駐地に撤退

一、馬占山軍は東支鐵道以南に出動せざること

一、洮昂線の安全運行

等を十一月十五日より十日以內に實施することを要求しこれを確認せば日本軍もまた該方面より撤兵を行ふ旨通告したものである【奉天電話】

馬軍の騎兵隊が我鐵道電線破壞
我軍の後方攪亂計畫

昂々溪方面の狀況切迫に伴ひ敵は我が後方を攪亂するの企圖あるが如く十四日午後九時ごろ洮昂線鐵東驛北方約十二キロの地點に六十名の騎兵東方より來り鐵道線及び電線を破壞して退却した、わが獨立守備隊の一部は十五日午後これが修理を完成した【奉天電話】

天津の支那軍二十支里外に撤退
王樹常氏暴戾を陳謝

【天津十六日發】河北省政府主席王樹常氏は十五日午後五時十分香椎司令官を訪ひ支那兵が日本軍に對し敵對行動を執つた事につき陳謝の意を表した後、約三時間に亘り誠意を披瀝して事變解決案につき交渉を行つた結果、漸く成案を得たので王樹常氏は八時過ぎ桑島總領事を訪問し同樣陳謝して諒解を求めたが總領事館では午後九時半解決案につき左の如く發表した

王樹常は日本の抗議に對し口頭を以て左の通告をなし來つた、北淸事變最終議定書の趣旨を體し前日天津內に出動せる軍隊を鐵道線路より二十支里以外に撤退する事に同意す

なほ右正式回答文書は十六日送達して來る筈

中國人の租界避難を嚴禁

【天津十六日發】王樹常氏は昨日香椎軍司令官に陳謝の後當地の治安維持回復のため布告を以て中國人の外國租界への避難を嚴禁し官憲を各要所に配置し通行者の身體檢査を行つてゐる

天津邦人更に引揚

【天津十六日發】本日塘沽出發の長城丸、長山丸、北嶺丸に乘船して避難する邦人は四百九十四人朝鮮人七十名である

避難民安堵

【天津十六日發】桑島總領事は日支交渉が圓滿に展開したので本邦居留民避難所たる小學校を訪れその顛末を語り遠からず歸宅出來るだらうといつて避難民一同を安堵させた

各國司令官に經過を報告

【天津十六日發】香椎駐屯軍司令官は本日各國軍司令官を司令部に招き昨日王樹常氏との交渉經過一切を報告するところあつた

北平で便衣隊の擾亂計畫暴露す
市中の警戒を嚴にす

【北平十五日發】衞戍司令部及び公安局は北平擾亂を企圖する便衣隊の策動を知り俄に市中警戒を嚴重にし更に正規兵を保安隊に改裝して警戒に當らしめてゐるが、夜に入れば市中通行者もなく警戒兵のみ各所に溢れ物々しき光景を呈してゐる

鏖殺の脅迫狀

【ハルビン十五日發】排日空氣濃厚の折柄邦人經營の北滿ホテル宛突如日本人を鏖殺の計畫あり注意せよとの不穩極まる文句を列れた無名の支那郵便が舞ひこんだ

哈市邦人一部引揚

【ハルビン十五日發】チチハル危險と共に當地も不安の色濃くなり十五日夜邦人の一部は南滿へ引揚げた

馬軍强制徵發

【ハルビン十五日發】黑龍江軍は給與に困難を來し、齊々哈爾、昂々溪附近の農、商家より盛に强制徵發を行ひ省政府は救國軍會を組織して地方農家に對し一天地につきハルビン大洋一元の軍費を課し强制的にこれを徵發してゐると

馬軍貨車集中

齊々哈爾、昂々溪に各々約三百名の貨車が集中せられ何時でも使用し得られる狀態にあると【奉天電話】

人事

▲倉田啓三氏（大日本貿易取締役）十六日出帆のばいかる丸で內地へ
▲滿洲慰問團　高木賢氏を團長とする一行同上
▲佐堂草雄氏（滿鐵理事）十五日晚奉天へ

蛇角

◇聯盟にはオブザーヴアーを入れて米國の援助を求め、近くは政治家會議といふもの、側面援助を必要とする、國際聯盟の無力から來た現象。

◇日本を抑へて面目を保たんと努めた國聯、漸く其の不可能をさとつて日本との安協によつて面目を保たんとするに至つた。

◇如何なる安協案が出るか、安協の名によつてズルズル深みに引つ張り込まんとするのが歐洲外交の手管、芳澤代表シッカリたのむ。

◇馬占山、日本軍の態度愼重を侮つて大威張り、日本軍總攻擊を命令した。

◇馬軍が支那の正規兵なら、日本軍はこれを防禦するに止まらず、日本政府が對支宣戰を布告してよい理窟だ。

◇天津方面でも、日本政府から正式に對支宣戰を布告してよい材料がある。國聯方面は何と見る。

◇日本を抑へる事に沒頭して、支那をして益々事件を惡化せしめる國聯は鹿を逐ふ獵師山を見ざる者

『東亞の謎』休載

滿洲事變の「眞相と我主張」
英文特別號の大意（中）

二、日本が直接交渉を主張する理由

支那は初めから此の問題を國際聯盟に訴へて其調停乃至干渉を希望して居る。日本は國際聯盟其他第三者が介入するを嫌つて解決は必ず日支の直接交渉に依らねばならんと主張して居る。日本が何故に此主張を爲すかといふに日支兩國の關係は極めて複雜微妙にして當事者以外の者には正當な理解を得難く、正當な理解を得ない者の介入は事件の解決に利せずして却つて紛糾せしむるに過ぎないと爲すからである。

支那政情の特質

支那の政體は帝政、共和黨國制と變遷して居るが、政體は變つても變らぬものは、政權が常に武力と金力とによつて支配され、政府の威令毫も行はれず、法令が實際に行はれて居ない事である。殊に黨國制の今日にありては黨部と政部との權限が明白ならずして黨部が勝手に法令を侵し人民の身體財產を侵害して怪しまないのを其特色とする。卽ち歐米諸國の秩序ある國家とは頗る其內容を異にするものである事を認知しなくては支那におけるすべての實際問題を理解する事が出來ない。

滿洲の特殊性と日本の權益

滿洲は古來支那本部とは別物扱ひにされ張作霖時代になつても支那の領土であるが如く、領土でないが如く取扱はれた一種特別な地域である。日本は此地に於て生存の必要上、存亡を賭して露國と戰ひ莫大の犧牲を拂つて關東州の租借權及び滿鐵の經營權を得た。其後拮据經營今日に至り此處に日本國家の國防及び國民生活の第一線を作り上げた。而して今日では既に日本本國の利害と切り離す事の出來ない關係となつた。此れ滿洲が日本の生命線と云はるゝ所以である。併しながら日本は決して自己の利益のみを求めるのではない同時に在住の支那人其他の住民と共に福利を一にして共存共榮の一區域を此地に建設せんとするのである。此れは他國の領土に對して僭越な企てゞあるが、支那の近來の國狀は日本をして斯くの如く考へざるを得ざらしめたのである。蓋し支那に任せておけば自ら國防も出來ず爲めに日本の國防も國民經濟も危ふくなるから已むを得ないのである。しかも支那の領土保全と機會均等との原則の範圍內で以上の目的を達せんとするのだから其苦心餘りある。此の苦心の結果になつたものが所謂日本の權益なるものである。故に日本の權益なるものは條約に根據を有するものであつて、權益の擁護といふのは卽ち支那をして條約を尊重せしむるといふと同じ意味なのである日本の權益なるものは斯の如き特殊地域の特別事情に應じて發生したものである。故に、普通の國家觀念を以て支那を見、普通の領土觀念を以て滿洲を見る者は日本の權益並びに日本の行動を正當に理解する事が困難なのである。而して第三者は此特殊性を知悉せず又理解するに難いから、其の人達が問題の中に入り來る事は事件の解決に利あらずして却て紛糾を增すであらう。之れ日本が第三者の調停や干渉を好まない所以である

支那が直接交渉を好まぬ理由

支那が何故に直接交渉を嫌ふかと云ふに、其理由とする所は、日本が兵力を擁して法外な要求を爲すであらうからといふのである。併しながら其眞意は外國の人達が支那の事情、滿洲の實情に疎いのを奇貨として、之れを利用して自國に有利な解決を得んとするのにある。

歐米人の取越苦勞

外國の人達は日本が直接交渉を固執するに就きては聊か多少疑惧の念を抱いて居る。日本は此疑念を解く爲めに日支直接交渉の基礎たる可き五大原則を決定して之れを聲明して居る。其內容は（一）相互の不可侵（二）排日及排日敎育の廢止（三）在滿日本人の居住營業及農業權の確認（四）支那領土保全の尊重（五）一切既存條約の尊重であつて、何等新規の要求を含むものではない。日本の權益なるものも此中に含まるゝに過ぎないのであるから、外國の人達の心配は杞憂に過ぎない事が分るであらう。

けふ痛ましき姿で わが勇士歸る 埠頭に悲み深し

今次の事變で江橋、一棵樹方面の激戰に壯烈な最後をとげた故栗原少佐をはじめ九つの遺骨と同じく南嶺北大營の突撃に兇彈を浴び名譽の負傷を負ふた戰傷者三十八名が、前者は定期船ばいかる丸で後者は御用船武昌丸で暖いとは云えうすら寒い秋風に吹かれ痛ましい姿となりそれぐ懐かしき故國への船路についた、この日大連埠頭は嚴肅な空氣に充され日本人のみが知る國民的感激に送るもの送らるもの共に寂として聲がない

出帆前、大連市主催で 莊嚴な慰靈祭執行 聲なく送る市民一萬

故栗原少佐外八名の戰歿將士遺骨は定期船ばいかる丸に送らるに先だち十六日午前八時より第二埠頭船客待合所婦人室において大連市主催のもとに慰靈祭が行はれた、香煙縷々とたちのぼる祭場は各方面よりの香花に充たされ九つの白木の小箱が今更淋しい、正面に故栗原少佐の一乘院釋義誠と書かれた戒名が燈火のうちにゆれてゐる先づ佛式によつて慰靈祭は行はれついで嚴かな神式にうつるこの間小川市長の代讀として眞鍋總務課長起つて鄭重なる市辭を捧げ軍部滿鐵方面の代表者の參拜あり午前九時半飯島水上署長、松原第二埠頭長先導のもとに戰友の暖かい手に捧げられ、ばいかる丸甲板上の祭壇に移される、殆どこの間引きも切らない市民の熱誠な禮拜が行はれる、此日約一萬、見送りの市民は寂として聲がない、定刻十時解纜莊重な「國の鎭め」が吹奏され襟を正し帽を脫した市民の心からの別れに送られ內地に向ふ

栗原少佐以下の遺骨迎送に關し多大の御厚情にあづかり深甚の謝意を表す、一般に傳へられたし

歩兵第二十九聯隊長

眞心溢れる 見送を感謝する

護衛の小栗中尉語る

出帆にさきだち神戸迄護衛の大任をうけた第二十九聯隊附小栗軍二中尉は沈痛な語調で語る

この大任を命ぜられ光榮に思つてをります、遺骨は歩兵第廿九聯隊、獨立守備隊戰死者たる故栗原少佐をはじめ計九名分です聯隊附のものは神戸まで隊のものが迎へに來てゐる筈ですからこれに引つゞいでその他のものも神戸まで送り引取者にお渡する氣です、四洮線一棵樹の戰ひや海城西北古城子附近で兇彈にたほれた勇士等です、この盛んな大連市の方々の見送りを受け亡き勇士等もどれだけ喜こんで居る事かと今更感激に堪えません私は廿五日に歸りますが今度は初年兵を約千餘名連れてくる重責を擔つて來てゐるのです、いづれにしても軍の方も人不足で色々な事を小人數でしなければならないので多忙です

聯隊から謝電

十六日出帆のばいかる丸で送還された栗原少佐以下の遺骨の送迎に對して歩兵第二十九聯隊より十六日左の如き謝電があつた

夢に見る程 殘念だ

富樫軍曹談

最も重傷を受けた富樫軍曹を武昌丸船室に訪れると松葉杖にすがつて甲板に出やうとするところんだ、なれない杖にすがつてコツンく甲板に出てくる姿は涙なしでは見られない、刺を通じるとありがたう、自分なんか最初にやられてしまつたんで殘念でたまりません自分は獨立守備隊第

松葉杖にすがつた 勇士の姿を涙で送る

十六日午前十一時甲埠頭に繫留された武昌丸は今次の事變における名譽ある戰傷病者三十八名を內地に送つたが、ばいかる丸に勇士の遺骨を見送つた市民はそのまゝ甲埠頭廣場に集まりこの榮譽ある勇士等を送つた、カーキ色の軍服を眞白な病衣に包み戰友はともにいたわり合ひ乍ら甲板にづらりと並びこの市民の熱心な見送りに應へてゐる、傷病兵として還送される最初の犧牲者であると共に寬城子南嶺の激戰で戰場をかけ廻り目的地に旭日旗を揚げた名譽ある諸勇士だ「俺ら戰死も出來ずこんな姿で皆さんに顏を合すのはつらいなあ」と生一本な軍人らしい感慨を洩らす最も非道い負傷をした富樫正勝軍曹が左脚を膝上三寸のところから切斷し松葉杖にすがり同じ樣に甲板にならんで市民に感謝のまなざしをなげてゐる、痛々しい限りだ、かくて定刻市代表者の挨拶を受けたのち西村一等軍醫につれられ宇品に向つた

戰傷兵は 廿二名

西村軍醫語る

引率者たる西村軍醫は語る

皆で三十八名、このうち二十二名が戰傷者であとは病傷者ですいづれも南嶺、寬城子方面の戰ひで名譽ある負傷を遂げたものですが其後經過もよく脚などの切斷手術をしたものもその後肉がすつかりついて大丈夫と見極めがついたので第一日の還送兵として連れて來たのです、下士三名あとは皆兵卒ですが皆よろこんで居りますよ、一行はとにかく廣島の衛戍病院本部でゆつくり養生させる氣です、殊に昨日は大連市民を代表され眞鍋課長が暖い御見舞を下さいましたがこゝで重ねて御禮申上げます御多忙の折柄こんなに澤山の方々の御見送りを受け恐縮です戰傷者に代り私から御禮申しますでは皆さんには益々邦家の爲御奮鬪あらん事を切望します

一大隊の所屬ですが南嶺の戰ひが始まると共に突貫して進む際右のくるぶしと左脚に貫通銃創を受けました丁度十九日午前十一時半です今でもあの殘念な時の事を夢に見ますよ左の脚は膝の上三寸のところから切斷しましたおかげで經過は好い樣です

權威ある出品集まり 衛生展の準備整ふ 十八日から一般公開

健康週間中の二大事業の一つである衛生展覽會は十五日を以て出品受付を締切つたところ各方面からの出展申込

殺到

した、特に學術方面において滿洲における病源體及保健、衛生上に關する原理の研究所として權威ある滿鐵衛生研究所からは一般飲食物及び飲料水の試驗研究の結果不正、不良と認められた實物についての出品或は錫、亞鉛を使用した器物、滿鐵衛生課滿電、島津製作所よりは太陽燈紫外放射の實驗と滿電の朝日小學校における無料放射療法、大連醫院からはいかにすれば病氣に罹らないかといふ

實物

アルコール瓶詰十五點と、婦人科に屬するもの十點にレントゲンの寫眞說明等この展覽會に最も有意義なる各種の參考資料を提供された外、醫師會、齒科醫師會、藥劑師組合側からの實驗或は學用の出品に、ガス會社からは家庭上に最も必要なる衛生器具、滿洲農事協會は選卵器、中川、後藤、村谷の各商店からは醫療器具類、滿洲牧場のミルク製菓、日本賣藥、三共株式會社は强壯劑其他石英商店からは家庭用太陽燈、大連精糧會社からは胚芽米等、其外中山齒科研究所、森下仁丹體溫計製作の順位、伊藤千太郎商店の肝

公衆

衛生に關するポスター二十數點に滿鐵衛生課調査研究の滿洲特殊性の衛生統計表、其他繪細工の模型品等第二講堂を全部展覽會場として使用することになつた、また展覽會開催中一層意義あらしめるために關東廳衛生課長が蒐集したポスター二十九枚の出展は會場を裝飾するばかりでなく一般觀覽者の注意を惹くであらうなほこの健康週間中三川洋行では「ノーシン」デーを催し觀覽者に先着順で

無料

提供し滿蒙牧場では無代飲料の果汁ミルクの申込みあり定めし賑はふことであらう

旅順市民の 輿論高潮し來る 場合により市民大會

十六日パリにて開催の國際聯盟理事會の結果に關して旅順方面では非常な緊張裡に注視ぜんとして居るが聯盟の態度如何によつては市民大會を開催して旅順要港部又は防備隊の復活、軍艦常駐等の諸問題の實現を期すべしとの意見が最近一般市民の間に有力に行はれるに至り成行を注目されてゐる

青聯支部の 旅順警備 昨夜から配置

青年聯盟旅順支部を中心とする義勇警備隊は十五日午後七時昭和園前廣場に集合、東村隊長の訓示あり直に警備配備に就いたが當夜は第二、三班全員を以て豫習的警戒を行つた、十六日よりは正式に其警備につくが本隊の大體計畫としては、警察官、在鄕軍人と充分なる連絡を保ち、全市を三區に別ち三班を以て十時より四時迄二時間宛十二名を基幹とし、一區四名宛交代勤務を行ふもので當夜迄の全員は舊市街二二二名、新市街八〇名合計二九二名である、なほ新市街の部隊幹部は

副隊長石井一、同衛藤卓郎、班長坂幸藏、同井上久雄、同白濱濟

鄕軍夜間警備

帝國在鄕軍人旅順分會員は愈々十六日夜から旅順全市に亘り本格的統制のもとに夜間警備を開始することとなり、萬一の場合を慮りて遺憾なき諸準備を整へて居る

の諸氏に決定した

愛國婦人會の 代表今夜來連

愛國婦人會を代表し派遣軍隊慰問中であつた內山大將夫人および故宗像政氏夫人は十六日午後八時着列車で來連の筈である

土地事件公判

土地事件續行公判は十六日午前十時から長島裁判長係り池内檢察官立會の下に第一號法廷で開廷、被告廣隆午が相被告侯錫九の詐欺を幇助した事實審理の後元大連民政署官有財產係勤務中島常次郎の證人調に入る

中島は當時民政署において官有地の新規拂下等の事務に從事し

彈雨を冒して 騎馬で突進 大黑林子附近で我討伐隊 兵匪と遭遇し擊退

旣報の如く兵匪討伐のため黑林子に向へる公主嶺守備隊は兵匪に包圍され苦戰してゐたが右は隊家屯驛を距る西北方約二里(日本里程)の黑林子附近に兵匪多數現はれたその報に公主嶺守備隊吉田大尉は部下二百名を率ゐ十五日午前七時出發同十時大黑林子に到着し同附近には賊影を認めず平穩のため同十一時半頃吉田大尉は主力を同地に殘し乘馬隊四十名を率ゐ道案內として日本人池田鎭七、原囊司、小路萬太郞の三氏を同行大黑林子に出發し懷德に向ひ前進したが午後一時三十分ごろ大黑林子北方六軒杜家屯に接近するや附近に約四百名の兵匪散在してゐて我軍に對し射擊を開始した、同地一帶は平坦地にして下馬するに適當なる所なきを以て已むを得ず彈丸雨飛の中に前進を續けたが射擊益々猛烈なるにより守備兵は附近凹地に至り下馬し直にこれに應戰四十分の交戰の結果賊は二十數名の死體を殘し遁走した、我軍は一名の死傷もなかつた、この戰鬪のため大黑林子にある我軍主力と偵察隊の連絡を一時絕つたので長春より飛行機にて偵察せしめたところ我軍賊を擊破して快勝すとの報告があつたため公主嶺長春よりの應援隊は出動途中引返して來た【長春電話】

てゐたと述べ、于永茂その他五名より商品券、反物を收受し栗原淨六が後妻ふじの三千餘圓を出し意思はなく變應による收賄は土地貸拂下等に關して便宜を與へて見れるやうとの意味だつたと思ふと犯意を認め、正午一と先づ休憩した

大連映畫館の 革新を圖る 入場料金其他につき 大連署で嚴重に監督

上映權の爭奪、訴訟事件の頻發等々混戰に混戰を續けてゐた大連映畫界も多年の懸案たる各常設館の改築も今年末を以て全部完了、映畫の上映場所も漸く落つくに至つたので、裏面の暗中飛躍も鳴りを鎭め、混亂の斯界も漸く常軌に戻つたが、この機に際し大連署保安係では從來放任主義を執つてゐた觀覽料、サービス等に對し相當干涉することゝなり、目下臟井保安主任の手で硏究中である

卽ち觀覽料の如きは配給會社と交涉せしめて配給料および特別料の値下を斷行させて、各都市に比して高値であるとの聲に應じ相當値下をさせると同時に高値と認められるものには値下を慫慂する方針に出づる模樣である、また館內のサービスは座蒲團、火鉢、茶などは一切廢止せしめ、入場料だけで觀覽出來るやう理想的新映畫館を出現させるべく監督を嚴重にする筈

戀を秘めたまゝ 女心から自殺 酌婦との關係を知り 白毛染を嚥んで絕命

市內平和街六八電氣使用人淺野高次郎妾女髮結業ふじの(二二)は十五日午後八時半ごろ家人の不在中白毛染「ルリハ」三包約十瓦を嚥下し便所内にて苦悶してゐるのを十時頃隣家の者が發見し直に博愛醫院に收容應急手當を施したが、十六日午前一時ごろ遂に絕命した、ふじのは隣家に住む滿鐵本社庶務課勤務西田米吉(二二)=假名=に人知れず思ひを寄せてゐたが性來內氣でそれを米吉や兩親に訴へることも出來ず只だ同居中の從妹にそれとなく漏らすのみでやるせない心を慰していたところそれとは知らない米吉は同地平和街六六料理店「安平」抱へ酌婦絹江こと原田フク(二二)に馴染を重ねその絹江が數日前旅順に仕替へした際米吉が絹江と夫婦約束をなしたとのことを聞いたふじのは悲觀のドン底に突き落され兩親が隣家の七五三の祝に招かれたその留守中三日前より病床にあつた米吉を訪づれそれとなく別れを惜んで一人淋しく幸福を祈りながら死を急いだものであると

東京市議歸國

東京市會議員よりなる滿鮮視察團一行八名は高木議長を團長として朝鮮經由この程來連したが十六日出帆ばいかる丸にて歸京の途についた、高木團長は語る

目的は矢張り事變後の滿洲視察だが東京邊りおつて机の上ばかりで考へてゐた滿洲と實地に見る滿洲が大變違ふので來滿して見てよかつたと思ふ、おまけに今日は勇士の遺骨と一緒に歸れる事を名譽な事と考へてをる、向寒のみぎり駐滿軍隊の苦しみは察するに餘りある、その點で大いに輿論を喚起したい

身受され逃走

市內日新街一五料理店蓬東樓主木原淨六が後妻にと三千餘圓を出して身受し市內岩代町に圍つてゐた小樹子料理店出雲樓抱藝妓戀香こと中島貞枝(二二)は旣報の如くその後鄕里にて發見され父親中島六附添ひにて來連したが貞枝は最近再び家人の隙を窺つて逃走行方不明となつた搜査の結果同人は沙河口方面に潛伏して居り自殺の虞があるので父親六は十六日朝沙河口署へ搜査保護方を願出でた

勤續社員表彰

本社では本年十月を以て入社後滿十箇年に達する社員に對し十六日恒例により表彰式を行ひ記念品を授與した、表彰者氏名左の如し

藤井俊吉(會計)白石繁雄(編輯)中田義一、西松忠雄、金興祐(以上印刷所)福田雅之(工場)于瑞美(庶務)張振海(販賣)于國安、趙培起(以上印刷所)

衝突負傷 させ逃亡

十五日午後九時半ごろ市內白菊町支那料理店大觀樓出前持柳德祥(二〇)が自轉車にて錦家屯赤十字病院前で後方より疾走して來た自動車が自轉車に追突し柳德祥は路上に跳れ飛ばされて右足關節骨折其他全身に治療一ケ月餘を要す重傷を負つたが追突した自動車はそのまゝ消燈し沙河口方面に逃走したので小崗子署では目下各署に手配して搜査中

坐礁船救助

山東省萊州府沂縣劉克雲所有の廿五噸積帆船劉順號は去る十月廿日安東より木材を滿載して原籍地に歸航の途中進路を誤つて沙河口管內小平島東海岸蛤蟆礁に乘り揚げ航行不能に陷つたのを島民が發見し目下救助作業中であるが乘組員には異狀はなく損害小洋約二千元の見込

天氣豫報

十七日

西風晴 時々曇

各地溫度

	十六日午前十一時	十五日最低
大連	一三、九	五、九
旅順	一三、八	五、七
營口	一三、四	〇、八
奉天	一一、八	零下〇、三
長春	八、八	同 五、六

けふの小洋相場（正午）金百圓は一九一圓一五錢

秋から冬へ すばらしい柄銘仙大市

・染織界の花形で柄行組織の自由、雄渾、華麗思の儘にて二重變三重變等々其優撰品を期間中宣傳大奉仕お値段を以て御願ひ申上げます

十一月十五日から十八日まで

産地直賣 ㊑ 大連市イワキ町 ちくぼや 電話六三九二番

巡査

內地及植民地の巡査志願者は本會發行の巡査受驗講義錄にて合格必勝せられよハガキで申込次第會則及全國試驗日程表無代進呈す 東京築地町二ノ三五 日本警務學會

聽きました？

今各階級の熱烈な支持を受け果然輿論の歌となつた

時事 噫中村大尉
小唄 滿蒙節

一枚一圓

ニットーレコード

米國シカゴ有名會社製 ナショナルサンスチール

超モダンタイプ 交流ラヂオ 一九三二年型驚異的優秀品

十一月三十日迄に申込の御方は二ケ年分聽取無料券差上ます 此他に五球、六球、八球、電氣時計付種々在庫品有之候

弊店發賣のラヂオは使用中故障が出來ても直に修繕が出來うる樣にと再度使用にたへる樣製作されて有ます

氣電 澤谷ラヂオ 大連市薩摩町 電話六六六二番

池田小兒科專門醫院

大連市西廣場西入る電車通 池田嘉一郎 電話六三六五番

日下齒科醫院

大連市三河町二番地 電話三三九七番

星名刺

東京馬喰町二 櫻井商店 各地印刷所にあり

和洋髮は東京で習へ 美容學校

學習院卒業後の信用多大學則進呈 本郷お茶の水東竹町 東京婦人美髮

呼吸器病

空氣淸淨氣候溫和白砂靑松ノ海濱ニ在リ諸經費低廉建物ハ現代式諸設備完備ス 肺助膜ノ人工氣胸療法書入院及社會奉仕部案內進呈 山陽線虹ケ濱驛東五丁 虹ヶ濱病院

株式名義書換停止公告

昭和六年十二月一日より第三十七回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス

昭和六年十一月十六日

大連取引所信託株式會社

謹告

濤般の奉天事變突發以來弊館は多年御愛顧の餘慶に依り關東軍司令官閣下を始め御一行の御用を仰せ付けられ只管其の光榮に感激し專心御奉仕に努めて居ります 從て一般多數の御得意樣には不本意乍ら彼是と御不自由を相掛け誠に申譯もなき次第甚しからず御諒恕願上げます、就いては平素御引立の御客樣方より殊の外の御薦めに依り今回の應急策として瀋陽分號和式部に洋室を增設し從業員一同異常な緊張の裡に御來泊を御待ち申上げて居ります、何卒精々御利用の程偏に願上げます

尙御宿泊料は御客樣の御便宜を考慮し左記の如くに特に相定めました故御諒承下さいませ

御宿泊料	室料	金貳圓以上
	朝食付	金貳圓五拾錢以上
	朝夕二食付	金參圓五拾錢以上
御食事料	朝食	金六拾錢
	晝食	金壹圓
	夕食	金壹圓五拾錢
御心付		御勘定(御立替金を含まず)の一割を記入の上女中へ頂戴致します
宴會仕出		日本、支那、西洋、孰れにても御引受致します

尙御仕出及辨當も精々吟味の上御用命に應じます

奉天 瀋陽館 電話代表四七一七番

奉天驛前 瀋陽分號和式部 電話代表五三二一七番 和式部用四二五三番 中國電話四〇三七番

■女中募集 委細面談

フライ チョコレート

FRY'S MILK CHOCOLATE VALENCIA WITH ALMONDS AND RAISINS CARTET

CADBURY FRY EXPORT CO. ENGLAND

けふの埠頭

寫眞上圖遺骨を見送る市民、中左ばいかる丸に移される遺骨、右中圖武昌丸で送還された負傷兵、下圖埠頭の慰靈祭

暗流阿修羅館 (244)

生田蝶介　挿畫 藤井耕達

家治病む（八）

「其方が來なくとも、今日明日にも私の方から使して招かうと思つてゐた」

忠友は、自分の藥でも來たかのやうに喜んだ。

「私も、もつと早くにお伺ひいたしたいとおもつて居りましたが、お伺ひするまでには……」

「さうであらう對手は容易ならぬ大物だからな」

「はい」

「私でさへも齒がたゝぬ」

忠友は一寸さびしさうな顏をした。が、すぐ、眞顏になつて

「築地門前に首くゝりがあつたさうだな」

「お耳に入りましたか」

遠山は、もつて來た書類の包を引よせて、

「それが、すべて秘密になつてゐて、死骸は遂に見つかりませんのです」

「そこか、屋敷うちの木の根にでも深く埋めたものであらう」

「對手が對手ですから、噂だけなたれにして調べに入込むことが出來ず、夜陰に、それとなしに屋敷うち、屋根ぞひの堀割、屋敷に近い溝など一通り調べましたが、いづれも無駄でした。仰せの通りよほど地中深くうづめたものと見えます」

「それでは緒がないではないか」

「老人だといふ噂ではありますが誰であるか、何者であるかと見當すらつきかねます」

「いづれは怨みのためであらう」

「田沼父子を怨むものはこの江戸に溢れて居ります」

「私のきいたのは丸八の主人だらうとのことであつた」

「粒々辛苦して案出した蚊遣線香にけちをつけ、身は牢獄につながれたばかりか、一夜にしてその何百萬兩といふ財産を奪ひ取られてしまつたのも、もとはと云へば田沼殿の仕組んだ仕事であると思つたなら、呪ひ怨むのも無理はありません、誰しも、そのやうに想像の糸を結びつけるでせう、ありさうなことでございます、それに、その丸八の主人と、番頭の清藏と申すもの、三四日前、牢獄より姿を消して居ります」

「なる程、その點、符號が合つてゐるな」

「符號が合つてゐればゐるだけ、それが當つてゐる、とも思はれますが、また一面、これらの細い消息を知る人は極めて少數である筈です。これは噂の出どころが怪しいのだとも思はれます」

「ふむ」

「かなりの消息通から出た噂にちがひございません」

「よくわかる、その意味は」

「私は、これは丸八の主人ではないと思ふのです」

「死んだ人を調べる方法はないか」

「さう、そのイキよ、やつッてイキよ」

この時扉の向ふ側から扉をコツ／＼とノックする者があつた。

「來たな」

と南部は思はず叫び、愉快さうに崩してゐた表情を、俄にグッと引き締めた。

それから立つて行つて錠を開けた。

三木本泰三が這入つて來た。

「ナーンだ貴樣か人おどかしな」

安心と不滿とを現はして、かう南部はイラ／＼しく云つたが、三木本の背後から、巨大な籠を二個擔いだ、二人の蒙古人が這入つて來たので、南部は又もキッとなつた。

籠の一つには沙漠に實る果實がうづ高く盛られてあり、もう一つの籠には沙漠に咲く草花が一杯に投げ入れられてゐた。

「これは贈物にございます」

例の調子で三木本が云つた。

「この城中に居りますところの、日本人達が皆樣方へ、お送りした贈物にございます」

キネマと演藝

木村監督來滿

新興キネマでは講談社發行山中峯太郎氏原作「敵中横斷三百里」は原作者山中氏が參謀本部建川少將の體驗談に基き才筆を綴つたもので日露戰爭酣なる時我軍戰略上重大な意味を持つ敵狀斥候を命ぜられた六將卒の決死隊が敵陣線に突入し氷風吹き荒み銃火飛び交ふ滿洲の野を實に三百里、忠烈なる魂を氷の下に埋め乍ら遂に特別任務を果したといふ日露戰爭秘史を映畫化に當り劇的な興味は勿論大記錄映畫たらしむべく監督には木村莊十二、カメラは三木茂を選び近々滿洲へ向け出發する事となつた

新興キネマ毒草

◇菊池幽芳原作の有名な通俗小說「毒草」を山内英三が脚色して曾根純三の監督で新興キネマが映畫化した大衆を狙つた現代劇作品である、原作は可憐なお品に惡役のお源を配して吾子への盲目的愛情と昔の嫉妬から恐ろしい殺人罪を犯した哀話を描いて全國の子女の涙を唆つた作品であるから、これが映畫化に當つても、原作を尊重して新しい解釋を下さず、只管にお源とお品の對立に全力をそゝいでゐる。

◇從つて配役上にもその點を充分考慮して森靜子のお品に配するにわざ／＼中川芳江を起用してお源の役を振り當て、申分なく大衆を狙つた製作方針を以て終始一貫してゐる、その製作方針を基準として見ると、森靜子と中川芳江の顏合せは大衆の涙をそゝるに充分な成功を納めてゐる、殊に中川芳江の演技に至つては大衆ファンから絶讃されるべき達者さ老練さを以て森靜子のお品に迫つてゐる。

◇お品に反省なく同情がふりそゝがれてお源に限りなき憎しみが集中されるやうに製作されてゐるその點中川芳江を起用した事によつてこの作品は大衆ファンに呼びかけるに最も適當な要素をガッチリと摑んでゐる。

◇その他配役では津村博の吉藏杉狂兒の紫山、徳川良子のお仙、松本泰輔の土手編等いづれも適役であるが、そのうちでも光つてゐるのは杉狂兒の紫山である、また一篇で厳正に批判して賞讃さるべきは三木總のカメラのうち素晴らしい良さを出したところが隨所に見られる事である。

帝國館の開館式

關東廳の許可あれば　十七日午後一時から擧行

改築中の映畫常設館帝國館はこの程工事竣工し内部の設備を急ぎつゝあつたが、十四日及び十六日の二日間に亘り大連署の檢査を受け十六日中に關東廳より許可の指令あり次第十七日午後一時から經營者中野常助氏の手にて各方面の關係者ら約四百名招待し日活映畫上映館として開館式を擧行し、同夜より日活現代劇特作品村田實監督小杉勇、夏川靜江主演「海のない港」前後篇十五卷を上映、開館記念興行の蓋をあける筈である、なほ開館式には三田尻藝妓連の左の如き餘興がある

▲長唄素囃子「操三番叟」唄二龍、梅千代、百合香、吉彌、三味線五郎、勘彌、正龍、一菊、鳴物小鼓千代龍、市丸、大鼓三代菊、太鼓信千代

▲長唄舞踊「小鍛冶」立方三代菊（小狐）編太郎（宗近）唄同前、三味線同前、鳴物小鼓編發加入、大鼓辰巳

つれて入り、和樂には大日活に於ける鳴物の擬ちやんが加入してゐる▲機械場は渡邊日活技士の外に水島、徐兩君が入り▲宣傳部は小田英治君が擔當して映出監督も兼ねて新人振りを發揮する▲開館記念興行は「海のない港」と「滿月三勇士」で第二週は「大岡政談魔像解決篇」と「霧のホテル」第三週は「金的力太郎」と「明日の太陽」と確定▲次週大日活で上映する新興キネマ映畫「毒草」は澁い鼻息で宣傳してゐるが、十八日夜社員倶樂部主催で協和會館で封切上映される

噂話

帝國館は館の方の許可あれば何時でも開館出來るやうに陣容が整ひ發表された顏觸れを見ると▲解説部は既報の如く潮田曉、福山隆、藤原愛の三君で音樂部は常盤座にゐた片野君が一黨を引き

毒草

寫眞は右から森靜子のお品、徳川良子のお仙、津村博の吉藏【次週大日活にて上映】

本社特選 新棋戰（其二）

香落　四段　△坂口允彦
二段　▲松田政雄

【圖は前號指了迄の局面】

▲松田氏「持駒」ナシ

△坂口氏「持駒」ナシ

△六七銀　▲四二玉
△六八飛　▲三二玉
△四八玉　▲五二金右
△二八玉　▲六四歩
△一六歩　▲一四歩

【七居八段講評】△坂口君は七六銀と上て左翼を極力防衞し而して敵の仕掛けを待つて續く大駒を捌く方針の下に、譜の如く六八飛の方針を用ゐたのである▲其時松田君は敵の七六銀の型に對し直接攻勢を採るは困難故六、九筋より聯絡を保ちつゝ徐ろに開戰の準備を圖る意味の下に六四歩と突いたのは至當。